

2023年1～3月

豊島区

中小企業の景況

Contents

- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観
全国の景況
倒産動向（東京都・豊島区）
新設法人（東京都・豊島区）
特別調査
＜中小企業におけるデジタル化への対応について＞

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

業況はわずかに持ち直す

都内中小企業景況・6業種合計DI



今期の6業種合計の業況判断DIは、前期に続き販売価格の上昇傾向が続いていることから、△15.2(前期△17.5)と前期に比べ2.3ポイント増とわずかに持ち直した。
業種別で見ると、新型コロナウイルス新規感染者の減少を受け、サービス業の売上が大きく改善した。来期は、さらなる経済活動の活性化が期待されるものの、今期並の業況との予想にとどまり、コロナ前の水準までには至らない見通しとなっている。

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-16.8	-14.2	2.6	-13.4	0.8
卸 売 業	-17.8	-18.1	-0.3	-14.7	3.4
小 売 業	-28.7	-26.4	2.3	-23.1	3.3
サ ー ビ ス 業	-21.9	-17.4	4.5	-16.2	1.2
建 設 業	-5.6	-4.6	1.0	-1.2	3.4
不 動 産 業	-2.1	-2.9	-0.8	-3.7	-0.8
総 合	-17.5	-15.2	2.3	-13.4	1.8

※業況判断DI:「良い」企業割合-「悪い」企業割合 季節調整済

<製造業>

業況は半導体不足が徐々に改善されつつあることなどをを受け、水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益においても幾分上向いた。業種別に見ると、化学工業・プレス・メッキが大きく改善している。価格面では原材料価格は前期並の厳しい状況が続いているが、販売価格も上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想し、売上額・受注残・収益においても変動がないと見ている。

<卸売業>

業況は前期並の厳しさを推移した。業種別で見ると家具・建具の落込みが大きかった。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減少傾向が続いている。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並で推移している。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額・収益においては今期同様の減少傾向が続くと見ている。

<小売業>

業況はわずかに上向いた。売上額についてもやや持ち直しが見られたが、収益は前期同様変動なく推移した。業種別で見ると、木材・建築材料、カメラ・時計・眼鏡が大きく改善した。価格面では仕入価格の上昇に伴い販売価格も一段と上昇を強め、一部で価格転嫁が進んでいる様子が窺える。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善すると予想している。売上額・収益においても上向くと見ている。

<サービス業>

業況はわずかに改善した。売上は大幅に上向き、収益も減少幅を縮小させた。業種別に見ると、娯楽の悪化幅が大きく拡大した。価格面では材料価格の上昇が続くものの、料金価格も上昇しており、徐々に価格転嫁が進みつつある様子が窺える。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「材料価格の上昇」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益についても今期並に推移すると見ている。

<建設業>

原材料費や人件費高騰の影響から、プラスへの転化を目前に業況は足踏み状態が続いている。売上額・受注残・施工高・収益についても前期同様の水準で推移した。価格面では材料価格は前期並の高騰が続いているものの、請負価格に変化は見られなかった。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」に次いで「人材を確保する」と「販路を広げる」が同率となっている。

来期の業況は幾分改善が見られると予想している。売上額・受注残はわずかに増加に転じ、施工高・収益は変動なく推移すると見ている。

<不動産業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額・収益も前期並で推移している。業種別では建売・土地売買の好感が続いている。価格面では販売価格はやや上昇が弱まり、仕入価格はわずかに落ち着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額はわずかに減少に転じ、収益は減少を強めると見ている。

【注】

ディフュージョン インデックス

OD. I (Diffusion Index の略)

D. I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

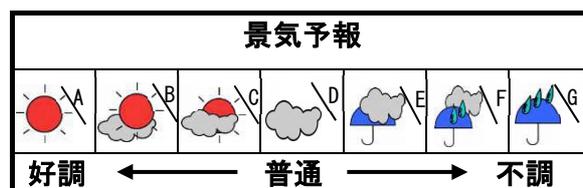
○ (季節調整) D. I

季節調整とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返す D. I を過去 5 年間まで遡って季節的な変動を除去して加工した D. I 値です。修正値ともいいます。

○ 傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

豊島区の今期の特徴点



製造業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく弱まった。

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

サービス業

前期	今期	来期

業況は低調感がやや強まった。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益はやや持ち直した。

料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感がやや強まり、借入難易度は厳しさがやや和らいだ。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

卸売業

前期	今期	来期

業況は低調感がやや強まった。売上額は前期同様の減少幅で推移し、収益は大きく持ち直した。

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。

資金繰りは容易となり、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

建設業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小し、収益、受注残はともに大きく持ち直し、施工高は前期同様の減少が続いた。

請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いた。

資金繰りは厳しい状況に転じ、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

小売業

前期	今期	来期

業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は前期同様の減益となった。

販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、在庫は過剰から適正水準となり、借入難易度は前期同様の厳しさが続いた。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや減少した。

不動産業

前期	今期	来期

業況は前期同様変化なく推移した。売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。

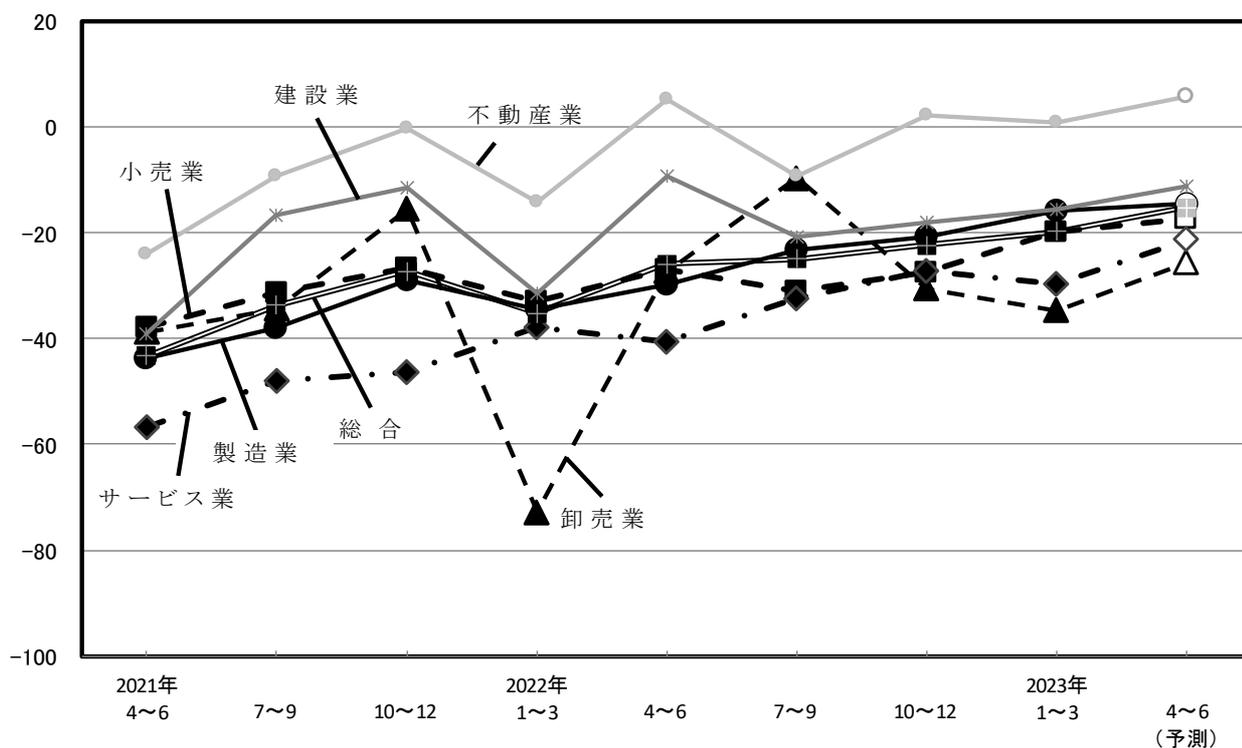
販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が極端に弱まった。

資金繰りは容易となり、借入難易度は容易さが大きく増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	△ 20.7	△ 15.9	4.8	△ 14.5	1.4
卸 売 業	△ 30.6	△ 34.7	△ 4.1	△ 25.6	9.1
小 売 業	△ 27.5	△ 19.7	7.8	△ 17.4	2.3
サ ー ビ ス 業	△ 27.3	△ 29.7	△ 2.4	△ 21.4	8.3
建 設 業	△ 18.0	△ 15.6	2.4	△ 11.1	4.5
不 動 産 業	2.3	0.9	△ 1.4	5.8	4.9
総 合	△ 22.3	△ 19.7	2.6	△ 15.3	4.4



(参考：景況予報判断表)

	好調 ←			普通 → 不調			
製 造 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
小 売 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14~5	4~△5	△6~△15	△16~△25	△26~△35	△36以下
建 設 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下

製造業

業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DI は前期比 4.8 ポイント増の $\Delta 15.9$ となった。全都との比較では区が 2 ポイント下回った。

業種別では、「出版、印刷、製版、製本業」は厳しさが大きく和らぎ、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」はやや改善した。

売上額と収益

売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく弱まった。DI は売上額が前期比 2.6 ポイント減の $\Delta 8.9$ 、収益は同 7.5 ポイント増の $\Delta 11.7$ となった。

受注残は前期同様の減少が続いた。DI は同 0.7 ポイント増の $\Delta 6.1$ となった。

価格動向

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。DI は販売価格が前期比 1.7 ポイント増の 6.5、原材料価格は同 5.7 ポイント増の 45.0 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、DI は前期比 8.4 ポイント減の $\Delta 12.6$ となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DI は同 7.3 ポイント減の 0.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 0.3 ポイント減の 12.2%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 7.8 ポイント増の 18.4%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

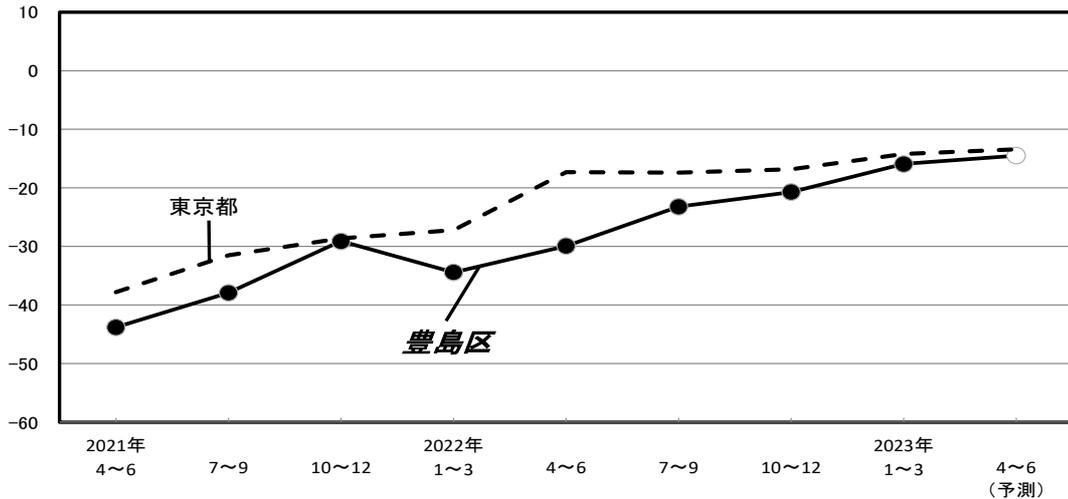
経営上の問題点は、「原材料高」が 51.0%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が 32.7%、「利幅の縮小」が 20.4%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 51.0%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 42.9%、「人材を確保する」が 18.4%で続いた。

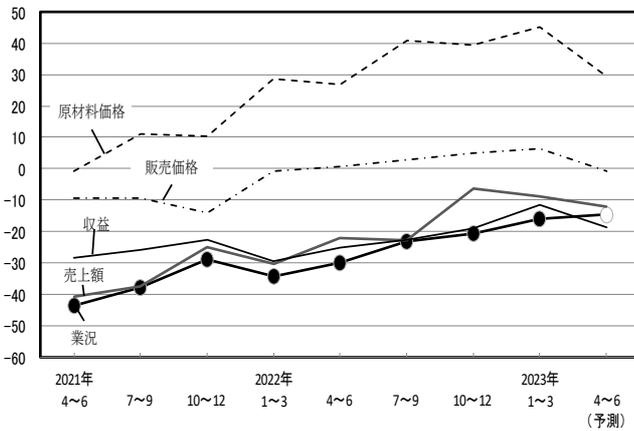
来期の見通し

来期について、業況は今期同様の低調感で推移し、売上額、受注残はともに減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく強まるとみられる。販売価格は上昇から下降に転じ、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

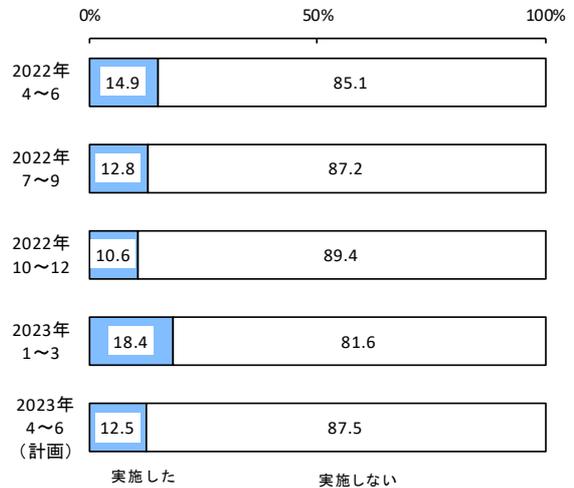
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	43.8 %	売上の停滞・減少	43.8 %	原材料高	56.3 %	原材料高	51.0 %
第2位	原材料高	33.3 %	原材料高	33.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	32.7 %
第3位	利幅の縮小	22.9 %	仕入先からの値上げ要請	27.1 %	利幅の縮小	27.1 %	利幅の縮小	20.4 %
第4位	同業者間の競争の激化	22.9 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	18.8 %	同業者間の競争の激化	18.4 %
第5位	仕入先からの値上げ要請	16.7 %	利幅の縮小	14.6 %	同業者間の競争の激化	18.8 %	仕入先からの値上げ要請	16.3 %

重点経営施策

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	47.9 %	経費を節減する	54.2 %	経費を節減する	51.0 %
第2位	販路を広げる	43.8 %	販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	45.8 %	販路を広げる	42.9 %
第3位	情報力を強化する	16.7 %	情報力を強化する	16.7 %	人材を確保する	10.4 %	人材を確保する	18.4 %
第4位	不採算部門を整理・縮小する	14.6 %	提携先を見つける	10.4 %	提携先を見つける	10.4 %	情報力を強化する	16.3 %
第5位	人材を確保する	12.5 %	不採算部門を整理・縮小する	10.4 %	教育訓練を強化する	6.3 %	提携先を見つける	14.3 %
			新製品・技術を開発する	10.4 %	情報力を強化する	6.3 %		
					新製品・技術を開発する	6.3 %		
					不採算部門を整理・縮小する	6.3 %		
				機械化を推進する	6.3 %			

業種別動向

出版、印刷、製版、製本業

業況は厳しさが大きく和らいだ。DIは前期比7.4ポイント増の△55.2となった。受注残、収益はともに減少・減益幅が極端に縮小し、売上額は減少がやや弱まった。DIは売上額が前期比5.3ポイント増の△48.0、収益は同20.6ポイント増の△37.3、受注残は同24.5ポイント増の△33.4となった。

販売価格は前期同様の下降が続き、原材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額は今期同様の減少が続き、受注残は減少幅が大きく拡大し、収益は減益が極端に強まるとみられる。販売価格は下降が大きく強まり、原材料価格は今期同様の上昇が続くと予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

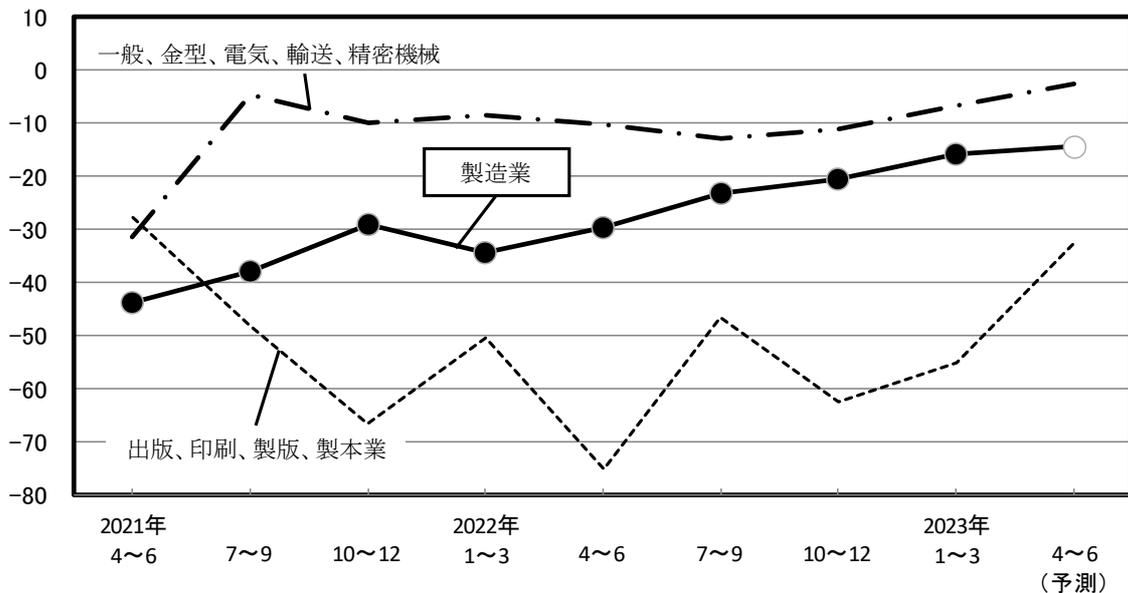
一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況はやや改善した。DIは前期比4.5ポイント増の△6.8となった。売上額、受注残はともに増加から減少に転じ、収益は増加に転じた。DIは売上額が前期比14.1ポイント減の△3.2、収益は同11.3ポイント増の3.0、受注残は同14.2ポイント減の△0.5となった。

販売価格は上昇が大きく弱まり、原材料価格は上昇が極端に強まった。資金繰りは厳しい状況に転じた。

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額、受注残はともに減少幅がやや拡大し、収益は減益に転じるとみられる。販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況は低調感がやや強まった。DI は前期比 4.1 ポイント減の△34.7 となった。全都との比較では区が 17 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額は前期同様の減少幅で推移し、収益は大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 0.8 ポイント増の△2.9、収益は同 6.8 ポイント増の△36.3 となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。DI は販売価格が前期比 10.0 ポイント増の 51.7、仕入価格は同 9.9 ポイント減の 57.9 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易となり、DI は前期比 21.3 ポイント増の 9.1 となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DI は同 12.5 ポイント減の 12.5 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 3.6 ポイント増の 40.0%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 10.0 ポイント増の 30.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

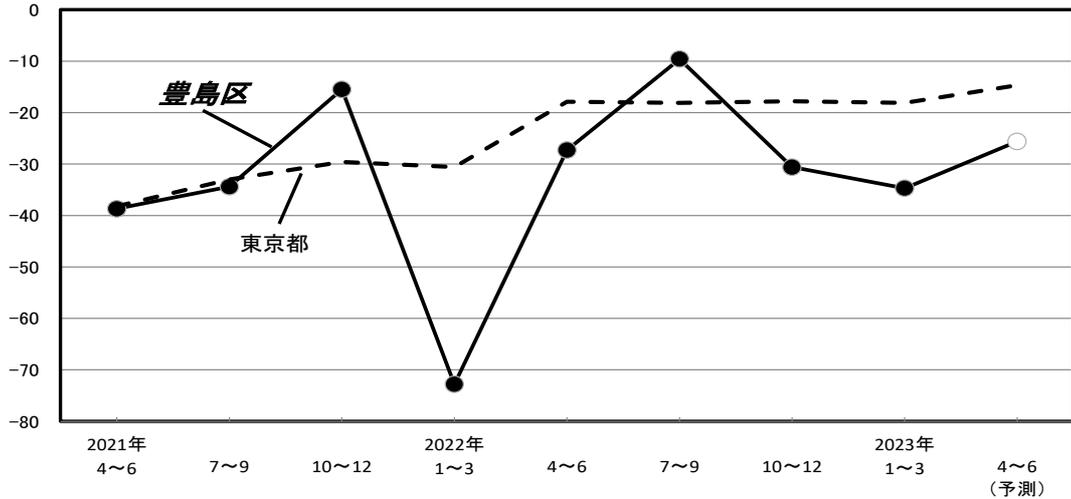
経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」「売上の停滞・減少」がともに 50.0%で最も高い。次いで「為替レートの変動」が 30.0%、「人手不足」が 20.0%で続いた。

重点経営施策は、「情報力を強化する」が 60.0%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 50.0%、「経費を節減する」が 40.0%で続いた。

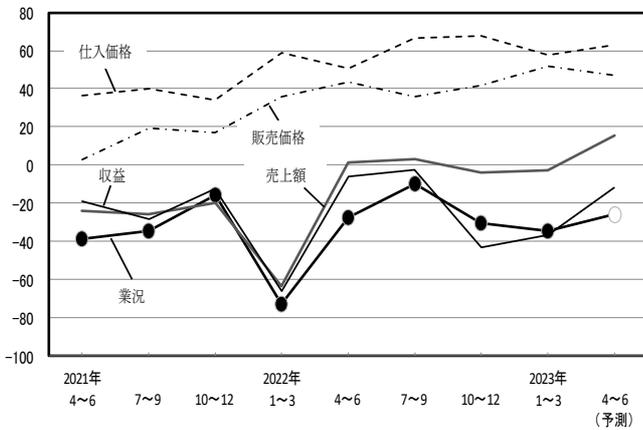
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぎ、売上額は増加に転じ、収益は減益が極端に弱まるとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは今期同様の容易さが続くが見込まれる。

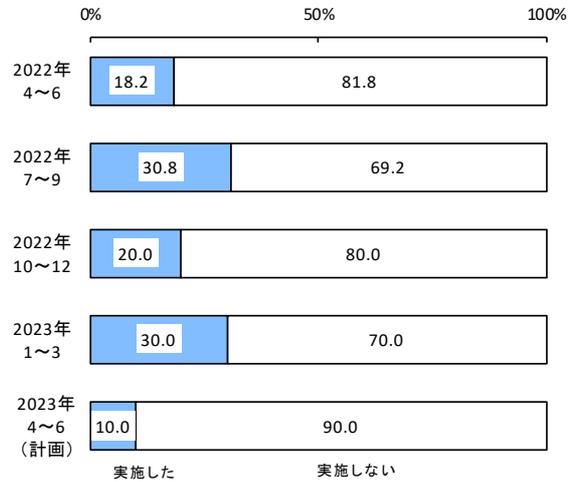
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	仕入先からの値上げ要請	45.5 %	仕入先からの値上げ要請	53.8 %	仕入先からの値上げ要請	63.6 %	仕入先からの値上げ要請	50.0 %
第2位	利幅の縮小	36.4 %	売上の停滞・減少	38.5 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	50.0 %
第3位	同業者間の競争の激化	36.4 %	同業者間の競争の激化	30.8 %	為替レートの変動	27.3 %	為替レートの変動	30.0 %
第4位	売上の停滞・減少	36.4 %	為替レートの変動	23.1 %	利幅の縮小	27.3 %	人手不足	20.0 %
第5位	地場産業の衰退	9.1 %	利幅の縮小	23.1 %	取引先の減少	18.2 %	店舗の狭小・老朽化	10.0 %
	人手不足	9.1 %			人手不足	18.2 %	同業者間の競争の激化	10.0 %
	輸入品との競争の激化	9.1 %			同業者間の競争の激化	18.2 %	利幅の縮小	10.0 %
	小口注文・多頻度配送の増加	9.1 %					販売商品の不足	10.0 %
	販売商品の不足	9.1 %					販売納入先からの値下げ要請	10.0 %
	販売納入先からの値下げ要請	9.1 %					人件費の増加	10.0 %
	取引先の減少	9.1 %					取引先の減少	10.0 %

重点経営施策

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	販路を広げる	54.5 %	販路を広げる	69.2 %	経費を節減する	45.5 %	情報力を強化する	60.0 %
第2位	提携先を見つける	27.3 %	経費を節減する	38.5 %	販路を広げる	45.5 %	販路を広げる	50.0 %
第3位	情報力を強化する	27.3 %	人材を確保する	23.1 %	情報力を強化する	27.3 %	経費を節減する	40.0 %
第4位	経費を節減する	27.3 %	情報力を強化する	23.1 %	品揃えを充実する	27.3 %	人材を確保する	30.0 %
第5位	人材を確保する	18.2 %	品揃えを充実する	15.4 %	人材を確保する	18.2 %	提携先を見つける	20.0 %
	品揃えを充実する	18.2 %			提携先を見つける	18.2 %	品揃えを充実する	20.0 %

小 売 業

業 況

業況は厳しさが大きく和らいだ。DIは前期比7.8ポイント増の△19.7となった。全都との比較では区が6ポイント上回った。

業種別では、「飲食料品」は厳しさが大きく和らぎ、「飲食店」はやや改善し、「衣服、呉服、身の回り品」は悪化に転じた。

売上額と収益

売上額は減少幅がやや縮小し、収益は前期同様の減益となった。DIは売上額が前期比3.5ポイント増の△13.8、収益は同0.9ポイント増の△17.7となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。DIは販売価格が前期比2.3ポイント増の11.0、仕入価格は同4.7ポイント減の20.7となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DIは前期比3.4ポイント増の△18.7となった。在庫は適正水準となり、DIは同4.1ポイント減の△1.5となった。借入難易度は前期同様の厳しさが続き、DIは前期比0.4ポイント減の△7.1となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同1.8ポイント減の8.0%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同3.9ポイント減の4.1%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

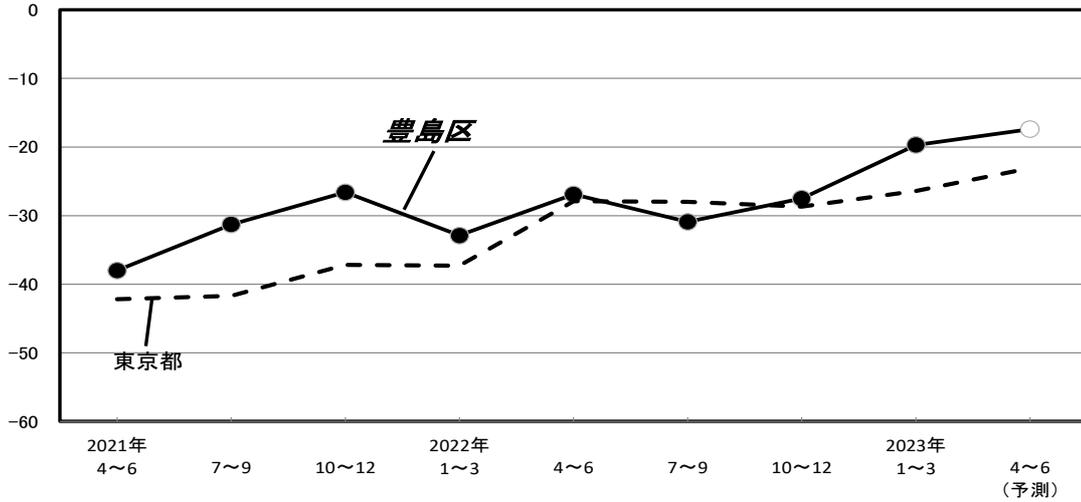
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が28.0%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が26.0%、「仕入先からの値上げ要請」が24.0%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が54.0%で最も高い。次いで「品揃えを改善する」が30.0%、「宣伝・広告を強化する」が24.0%で続いた。

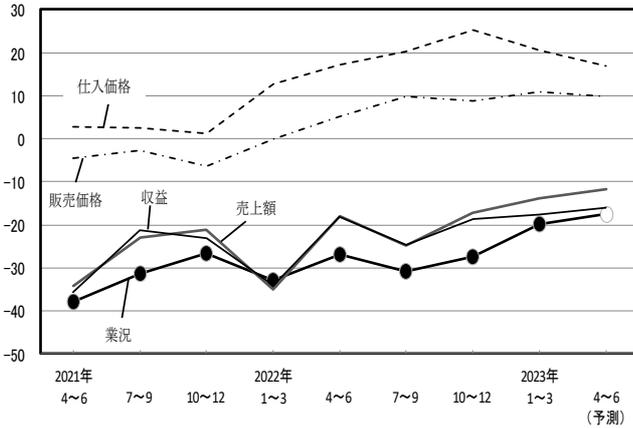
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額はやや持ち直し、収益は今期同様の減益が続くとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇がやや弱まると予想される。在庫は今期同様の適正水準が続き、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移する見込みである。

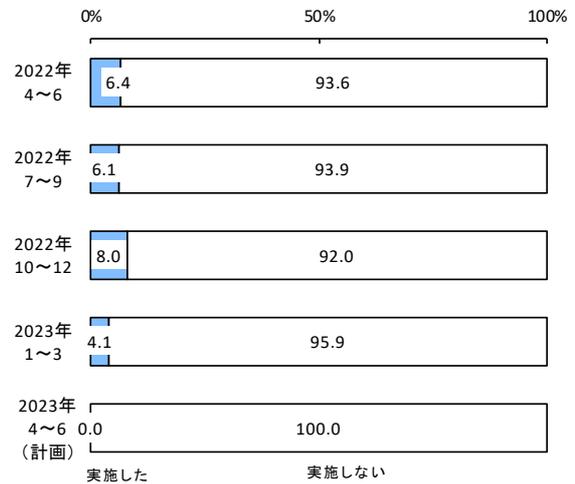
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	売上の停滞・減少 38.0 %	売上の停滞・減少 40.8 %	売上の停滞・減少 33.3 %	売上の停滞・減少 28.0 %
第2位	大型店との競争の激化 26.0 %	仕入先からの値上げ要請 30.6 %	商店街の集客力の低下 27.5 %	同業者間の競争の激化 26.0 %
第3位	商店街の集客力の低下 22.0 %	商店街の集客力の低下 24.5 %	同業者間の競争の激化 27.5 %	仕入先からの値上げ要請 24.0 %
第4位	同業者間の競争の激化 22.0 %	同業者間の競争の激化 20.4 %	仕入先からの値上げ要請 25.5 %	商店街の集客力の低下 22.0 %
第5位	仕入先からの値上げ要請 18.0 %	大型店との競争の激化 18.4 %	大型店との競争の激化 17.6 %	大型店との競争の激化 20.0 %

重点経営施策

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	経費を節減する 50.0 %	経費を節減する 55.1 %	経費を節減する 45.1 %	経費を節減する 54.0 %
第2位	宣伝・広告を強化する 36.0 %	品揃えを改善する 28.6 %	宣伝・広告を強化する 31.4 %	品揃えを改善する 30.0 %
第3位	商店街事業を活性化させる 20.0 %	宣伝・広告を強化する 24.5 %	品揃えを改善する 31.4 %	宣伝・広告を強化する 24.0 %
第4位	売れ筋商品を取り扱う 20.0 %	商店街事業を活性化させる 16.3 %	売れ筋商品を取り扱う 19.6 %	売れ筋商品を取り扱う 18.0 %
第5位	品揃えを改善する 20.0 %	売れ筋商品を取り扱う 16.3 %	仕入先を開拓・選別する 15.7 %	商店街事業を活性化させる 14.0 %

業種別動向

衣服、呉服、身の回り品

業況は悪化に転じた。DIは前期比26.2ポイント減の△19.4となった。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は大きく持ち直した。DIは売上額が前期比8.2ポイント減の0.7、収益は同7.5ポイント増の△0.5となった。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が極端に強まった。在庫は前期同様の過剰感が続き、資金繰りは前期同様の窮屈感となった。

来期について、業況は好転する見通し。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加に転じるとみられる。販売価格は今期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が極端に弱まると予想される。在庫は今期同様の過剰感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

飲食料品

業況は厳しさが大きく和らいだ。DIは前期比14.8ポイント増の△13.3となった。売上額、収益はともに大きく持ち直した。DIは売上額が前期比9.5ポイント増の△16.3、収益は同8.0ポイント増の△11.1となった。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は適正水準の範囲で推移し、資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

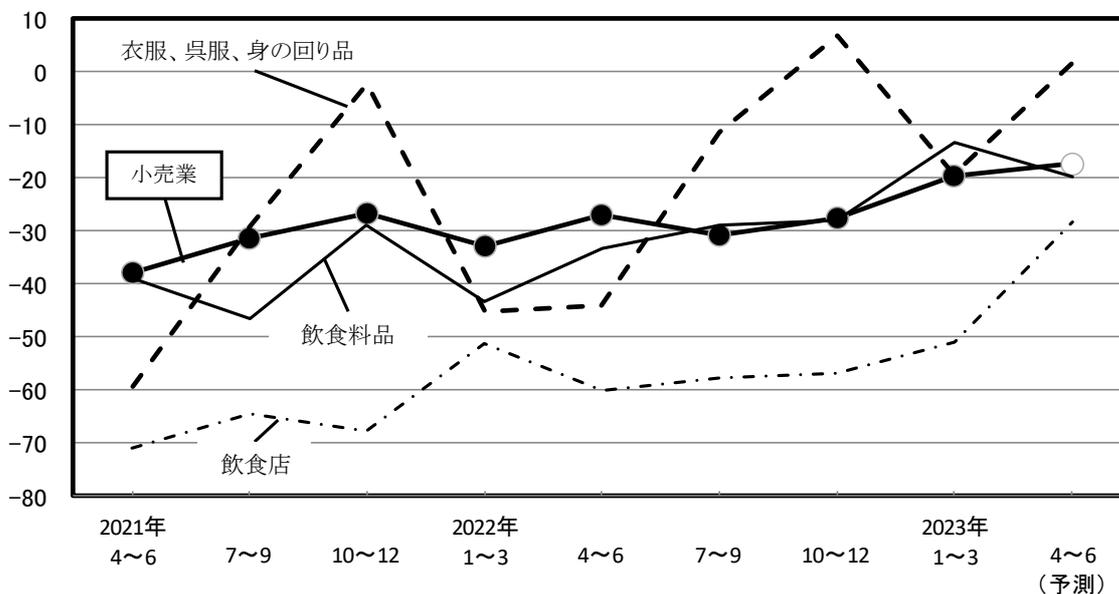
来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減益が大きく強まるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は今期同様の上昇が続くと予想される。在庫は今期同様で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

飲食店

業況はやや改善した。DIは前期比5.8ポイント増の△50.9となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少が極端に強まった。DIは売上額が前期比7.6ポイント減の△35.0、収益は同21.4ポイント減の△52.1となった。販売価格は前期同様の水準で推移し、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感がやや強まり、資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減益が極端に弱まるとみられる。販売価格は下降が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まると予想される。在庫は今期同様の不足感で推移し、資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

業況

業況は低調感がやや強まった。DIは前期比2.4ポイント減の $\Delta 29.7$ となった。全都との比較では、区が13ポイント下回った。

業種別では、「洗濯業」「理容業」「美容業」いずれも低調感が大きく強まった。

売上額と収益

売上額は減少幅が大きく縮小し、収益はやや持ち直した。DIは売上額が前期比8.8ポイント増の $\Delta 9.8$ 、収益は同3.8ポイント増の $\Delta 19.7$ となった。

価格動向

料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。DIは料金価格が前期比6.1ポイント増の10.9、材料価格は同11.6ポイント増の43.2となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや強まり、DIは前期比4.7ポイント減の $\Delta 14.3$ となった。借入難易度は厳しさがやや和らぎ、DIは同2.3ポイント増の $\Delta 2.5$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同6.2ポイント減の4.2%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく10.4%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

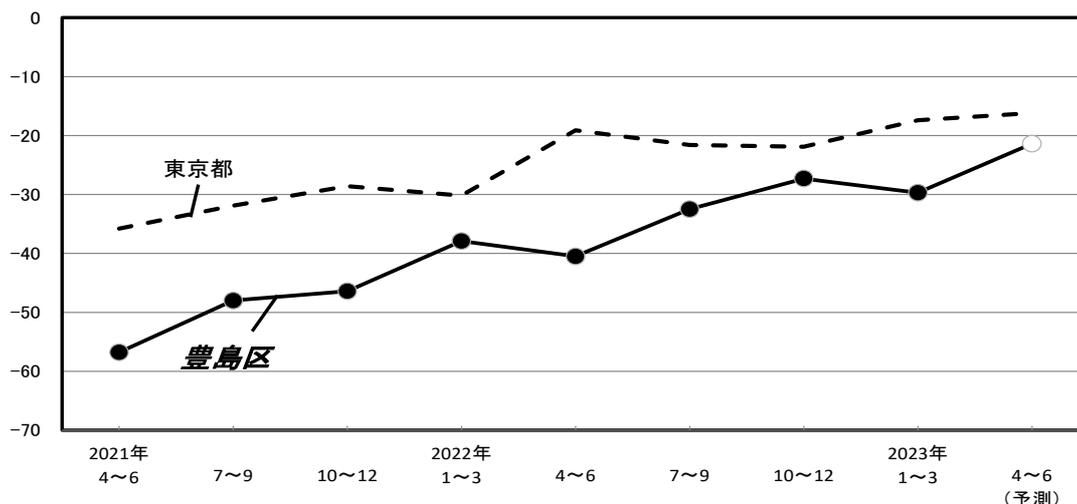
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が43.8%で最も高い。次いで「材料価格の上昇」が31.3%、「同業者間の競争の激化」が27.1%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が41.7%で最も高い。次いで「販路を広げる」が33.3%、「宣伝・広告を強化する」が25.0%で続いた。

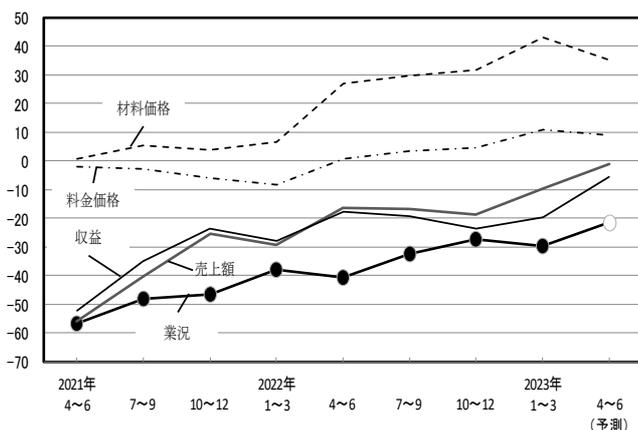
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぎ、売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。料金価格は今期同様の上昇が続く、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和する見込みである。

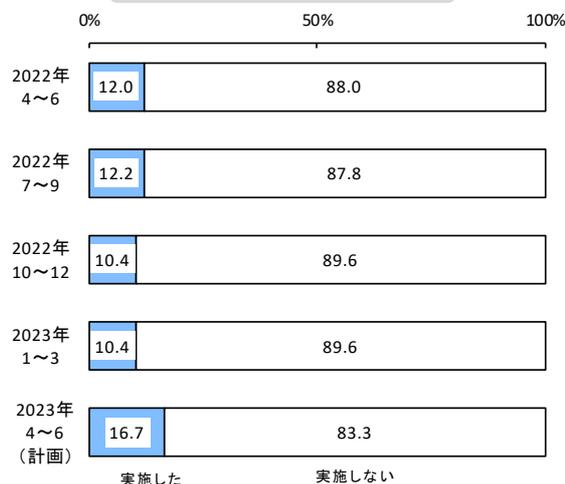
豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	42.9 %	売上の停滞・減少	39.6 %	売上の停滞・減少	43.8 %
第2位	同業者間の競争の激化	24.0 %	同業者間の競争の激化	26.5 %	同業者間の競争の激化	25.0 %	材料価格の上昇	31.3 %
第3位	材料価格の上昇	16.0 %	材料価格の上昇	24.5 %	人手不足	25.0 %	同業者間の競争の激化	27.1 %
第4位	利幅の縮小	16.0 %	取引先の減少	16.3 %	材料価格の上昇	22.9 %	人手不足	18.8 %
第5位	取引先の減少	14.0 %	人手不足	16.3 %	取引先の減少	12.5 %	取引先の減少	10.4 %
							利幅の縮小	10.4 %

重点経営施策

	2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期		2023年1~3月期	
第1位	経費を節減する	44.0 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	47.9 %	経費を節減する	41.7 %
第2位	販路を広げる	34.0 %	販路を広げる	36.7 %	販路を広げる	39.6 %	販路を広げる	33.3 %
第3位	宣伝・広告を強化する	24.0 %	宣伝・広告を強化する	28.6 %	技術力を強化する	22.9 %	宣伝・広告を強化する	25.0 %
第4位	技術力を強化する	22.0 %	技術力を強化する	24.5 %	人材を確保する	14.6 %	人材を確保する	18.8 %
第5位	人材を確保する	16.0 %	人材を確保する	14.3 %	宣伝・広告を強化する	14.6 %	技術力を強化する	16.7 %

業種別動向

洗濯業

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 12.8 ポイント減の△58.6 となった。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減益が大きく弱まった。DI は売上額が前期比 30.2 ポイント増の△15.2、収益は同 17.7 ポイント増の△28.9 となった。料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇が極端に強まった。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。料金価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

美容業

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 13.0 ポイント減の△16.4 となった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 4.5 ポイント減の△13.0、収益は同 9.7 ポイント減の△19.1 となった。料金価格は下降がやや弱まり、材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは厳しい状況に転じた。

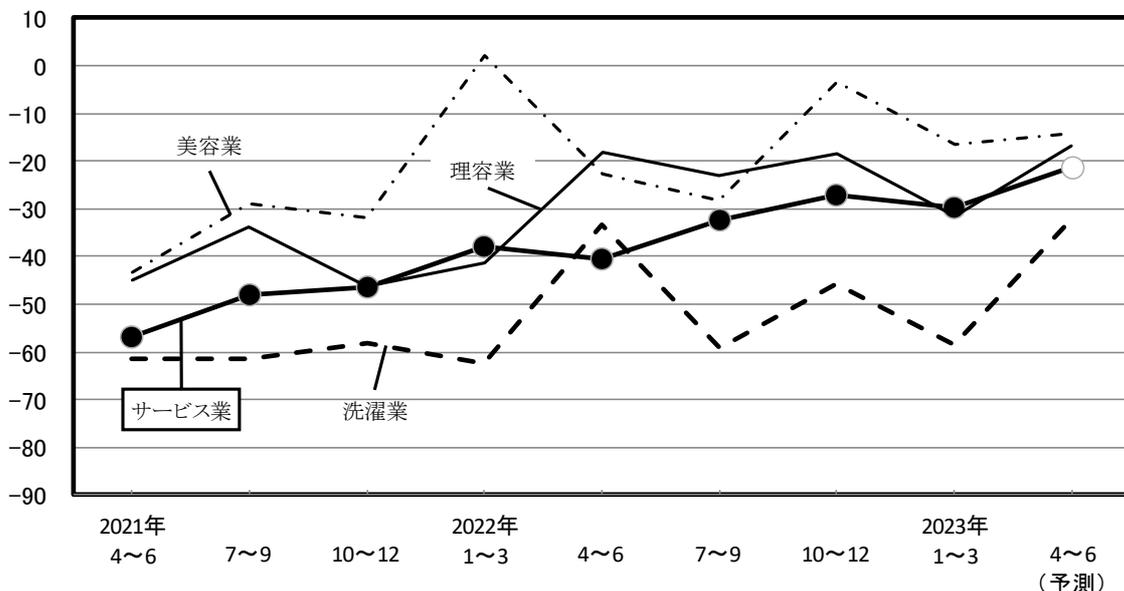
来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。料金価格は今期同様で推移し、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

理容業

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 13.1 ポイント減の△31.5 となった。売上額、収益はともに大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 18.5 ポイント増の△12.3、収益は前期比 11.7 ポイント増の△12.1 となった。料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額、収益はともに減少・減益がやや強まるとみられる。料金価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の水準で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業

業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DIは前期比2.4ポイント増の△15.6となった。全都との比較では、区が11ポイント下回った。

売上額と収益

売上額は減少幅がやや縮小し、収益は大きく持ち直した。DIは売上額が前期比2.2ポイント増の△20.3、収益は同12.9ポイント増の△21.7となった。

受注残・施工高

受注残は大きく持ち直し、施工高は前期同様の減少が続いた。DIは受注残が前期比6.2ポイント増の△10.3、施工高は同0.4ポイント増の△9.7となった。

価格動向

請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いた。DIは請負価格が前期比7.5ポイント減の△4.6、材料価格は同1.0ポイント増の62.6となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは厳しい状況に転じ、DIは前期比4.9ポイント減の△3.3となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DIは同4.3ポイント減の7.7となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同4.2ポイント減の14.3%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同17.7ポイント増の21.4%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

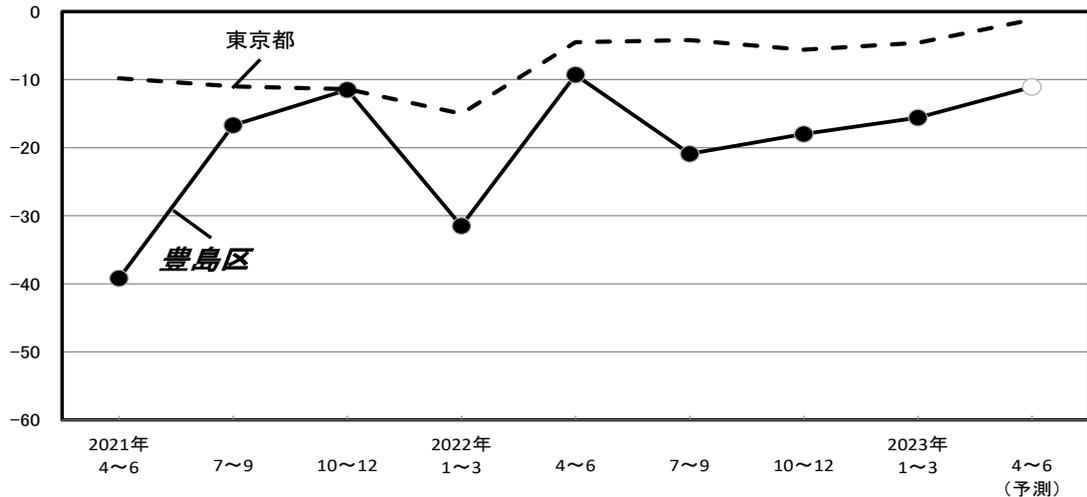
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が67.9%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が32.1%、「人手不足」が28.6%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」「販路を広げる」がともに42.9%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が21.4%、「人材を確保する」が17.9%で続いた。

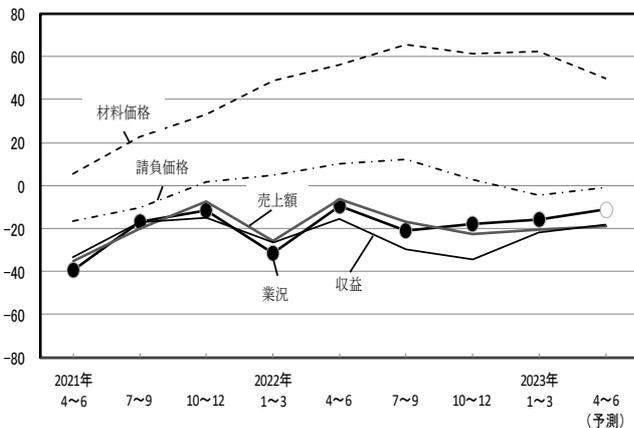
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額は今期同様の減少が続き、収益はやや持ち直し、受注残は減少がやや強まり、施工高は減少幅が大きく拡大するとみられる。請負価格は下降がやや弱まり、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

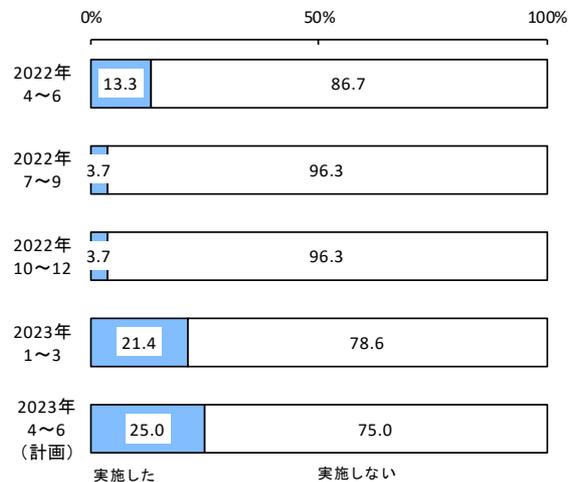
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	材料価格の上昇 63.3 %	材料価格の上昇 69.0 %	材料価格の上昇 60.7 %	材料価格の上昇 67.9 %
第2位	売上の停滞・減少 30.0 %	売上の停滞・減少 34.5 %	売上の停滞・減少 35.7 %	売上の停滞・減少 32.1 %
第3位	利幅の縮小 26.7 %	利幅の縮小 20.7 %	同業者間の競争の激化 25.0 %	人手不足 28.6 %
第4位	同業者間の競争の激化 20.0 %	同業者間の競争の激化 17.2 %	人手不足 21.4 %	同業者間の競争の激化 25.0 %
第5位	人手不足 13.3 %	人手不足 17.2 %	利幅の縮小 14.3 %	大手企業との競争の激化 10.7 %
			大手企業との競争の激化 14.3 %	

重点経営施策

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	経費を節減する 50.0 %	販路を広げる 48.3 %	経費を節減する 57.1 %	経費を節減する 42.9 %
第2位	販路を広げる 43.3 %	経費を節減する 41.4 %	販路を広げる 35.7 %	販路を広げる 42.9 %
第3位	技術力を高める 23.3 %	情報力を強化する 24.1 %	人材を確保する 21.4 %	情報力を強化する 21.4 %
第4位	人材を確保する 20.0 %	人材を確保する 20.7 %	情報力を強化する 14.3 %	人材を確保する 17.9 %
第5位	情報力を強化する 16.7 %	技術力を高める 17.2 %	技術力を高める 10.7 %	技術力を高める 10.7 %

不動産業

業況

業況は前期同様変化なく推移した。DIは前期比1.4ポイント減の0.9となった。全都との比較では、区が4ポイント上回った。

売上額と収益

売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。DIは売上額が前期比0.7ポイント減の $\Delta 2.5$ 、収益は同4.2ポイント減の $\Delta 9.3$ となった。

価格動向

販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が極端に弱まった。DIは販売価格が前期比4.1ポイント減の2.7、仕入価格は同27.3ポイント減の2.2となった。

資金繰り・借入金

資金繰りは容易となり、DIは前期比9.3ポイント増の4.0となった。借入難易度は容易さが大きく増し、DIは同19.4ポイント増の26.6となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期より11.7ポイント減の13.3%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

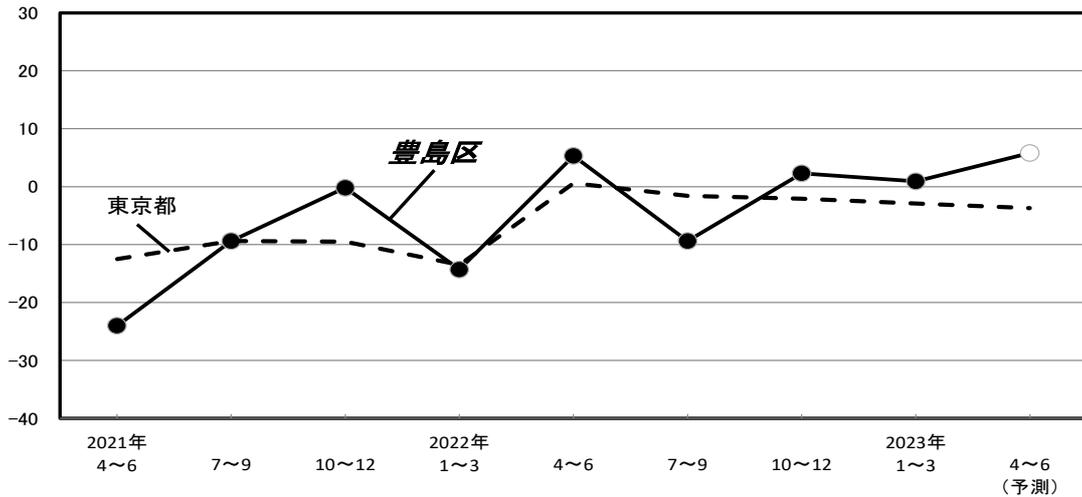
経営上の問題点は、「商品物件の不足」が37.5%で最も高い。次いで「商品物件の高騰」「利幅の縮小」「同業者間の競争の激化」がいずれも25.0%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が43.8%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が37.5%、「教育訓練を強化する」「販路を広げる」がともに18.8%で続いた。

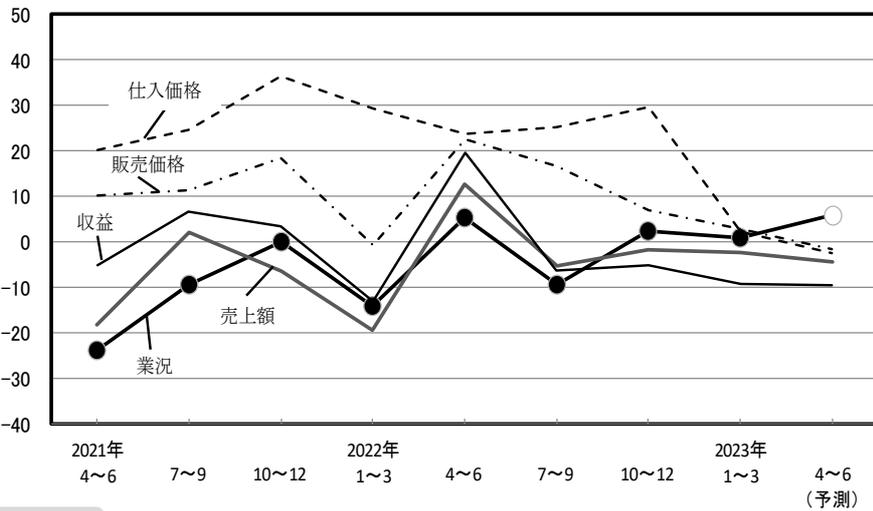
来期の見通し

来期について、業況は好調感がやや強まり、売上額は減少幅がやや拡大し、収益は今期同様の減益幅で推移するとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇から下降に転じると予想される。資金繰りは容易さがやや縮小すると見込まれる。

豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	商品物件の不足 37.5 %	商品物件の高騰 43.8 %	商品物件の不足 37.5 %	商品物件の不足 37.5 %
第2位	商品物件の高騰 31.3 %	商品物件の不足 31.3 %	同業者間の競争の激化 37.5 %	商品物件の高騰 25.0 %
第3位	同業者間の競争の激化 31.3 %	同業者間の競争の激化 31.3 %	商品物件の高騰 31.3 %	利幅の縮小 25.0 %
第4位	売上の停滞・減少 25.0 %	売上の停滞・減少 25.0 %	大手企業との競争の激化 18.8 %	同業者間の競争の激化 25.0 %
第5位	利幅の縮小 18.8 %	利幅の縮小 18.8 %	売上の停滞・減少 18.8 %	売上の停滞・減少 18.8 %

重点経営施策

	2022年4~6月期	2022年7~9月期	2022年10~12月期	2023年1~3月期
第1位	情報力を強化する 56.3 %	経費を節減する 56.3 %	経費を節減する 37.5 %	経費を節減する 43.8 %
第2位	経費を節減する 37.5 %	情報力を強化する 37.5 %	情報力を強化する 31.3 %	情報力を強化する 37.5 %
第3位	宣伝・広告を強化する 25.0 %	販路を広げる 25.0 %	販路を広げる 25.0 %	教育訓練を強化する 18.8 %
第4位	販路を広げる 18.8 %	不動産の有効活用を図る 18.8 %	人材を確保する 18.8 %	販路を広げる 18.8 %
第5位	不動産の有効活用を図る 12.5 %	教育訓練を強化する 12.5 %	教育訓練を強化する 12.5 %	不動産の有効活用を図る 12.5 %
	人材を確保する 12.5 %	宣伝・広告を強化する 12.5 %	宣伝・広告を強化する 12.5 %	
		人材を確保する 12.5 %		

日銀短観

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年12月調査		2023年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	7	6	1	-6	3	2
非製造業	19	11	20	1	15	-5
全産業	13	8	10	-3	9	-1
中堅企業						
製造業	1	-2	-5	-6	-4	1
非製造業	11	6	14	3	8	-6
全産業	7	3	7	0	3	-4
中小企業						
製造業	-2	-5	-6	-4	-4	2
非製造業	6	-1	8	2	3	-5
全産業	4	-2	3	-1	0	-3
全規模合計						
製造業	2	-2	-4	-6	-3	1
非製造業	10	3	12	2	6	-6
全産業	6	1	5	-1	2	-3

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年12月調査		2023年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-12	-12	-14	-2	-15	-1
	うち素材業種	-17	-18	-20	-3	-19	1
	加工業種	-7	-9	-11	-4	-13	-2
	非製造業	-9	-12	-9	0	-11	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-6	-8	-9	-3	-9	0
	うち素材業種	-14	-14	-15	-1	-13	2
	加工業種	-1	-3	-4	-3	-6	-2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14	/	16	2	/	/
	うち素材業種	18	/	17	-1	/	/
	加工業種	11	/	15	4	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	9	/	11	2	/	/
	うち素材業種	17	/	17	0	/	/
	加工業種	3	/	8	5	/	/
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	38	41	37	-1	42	5
	うち素材業種	41	42	38	-3	40	2
	加工業種	37	41	37	0	42	5
	非製造業	26	30	27	1	34	7
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	76	70	72	-4	69	-3
	うち素材業種	69	62	64	-5	61	-3
	加工業種	81	77	78	-3	75	-3
	非製造業	60	61	60	0	62	2

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

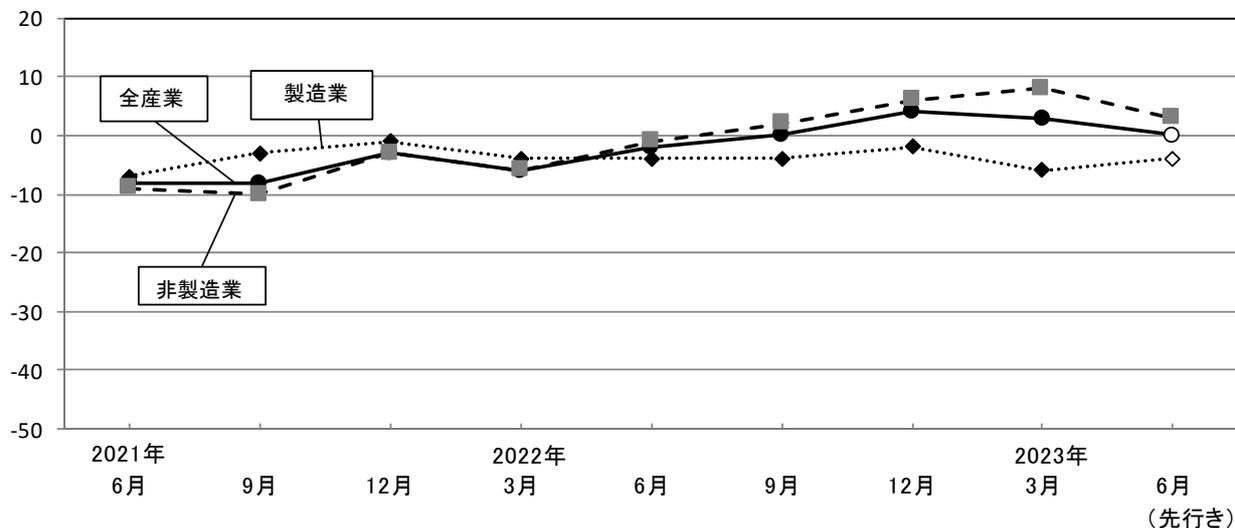
		2022年度		2023年度		
		上期	下期	上期	下期	下期
円/ドル	2022年12月調査	130.75	129.19	132.31	—	—
	2023年3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72	131.81
円/ユーロ	2022年12月調査	136.51	136.09	136.93	—	—
	2023年3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29	138.34

[調査対象企業数]

(2023年3月調査)

調査対象企業数	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,787社	5,412社	9,199社	99.2%
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.4%
中堅企業	1,006社	1,556社	2,562社	99.2%
中小企業	1,823社	3,000社	4,823社	99.2%

[業況判断の推移 (中小企業)]



全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第191回全国中小企業景気動向調査		2023年1~3月期実績・2023年4~6月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△13.9で、前期比3.1ポイント低下し、4四半期ぶりの改善一服となった。	
業種別	小売業を除く5業種で低下した。最も低下幅が大きかったのは製造業と卸売業（ともに5.4ポイント）、次いでサービス業（4.1ポイント）、建設業（1.8ポイント）の順となった。	
地域別	首都圏、東海、九州北部、南九州を除く7地域で低下した。最も低下幅が大きかったのは、北陸（16.3ポイント）、次いで関東（11.5ポイント）、東北（8.3ポイント）の順だった。	

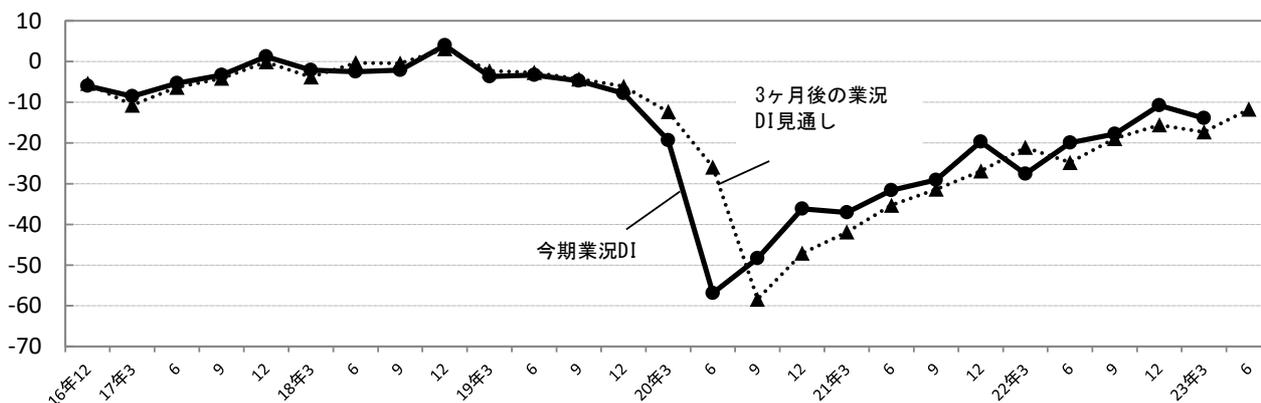
【調査の概要】

調査方法		聴き取り調査	
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2023年3月1~7日	14,849社	13,476社	90.8%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は72.1%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

[業況DI (全国)]



業種別・地域別の業況DI

	調査年月	東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州	
		前期	'22/12	-17.5	-10.8	-11.2	-15.8	-5.0	-13.3	-4.9	-13.2	-9.5	-13.1	-11.9	-5.9
今期	'23/03	-15.2	-13.9	-19.3	-24.1	-16.5	-11.4	-21.2	-13.2	-14.5	-15.6	-12.2	-2.1	-3.5	
見通し	'23/06	-13.4	-11.7	-14.7	-23.7	-9.5	-10.4	-13.0	-12.7	-10.8	-14.4	-12.4	-4.5	-4.2	
製造業	前期	'22/12	-16.8	-10.7	-4.7	-14.8	-2.9	-13.4	0.9	-18.3	-9.1	-11.2	-11.1	-8.9	-10.3
	今期	'23/03	-14.2	-16.1	-23.5	-25.4	-26.1	-11.0	-18.8	-20.3	-13.1	-21.7	-16.0	-6.1	-4.9
	見通し	'23/06	-13.4	-11.8	-11.5	-22.0	-12.4	-10.4	-19.6	-13.0	-9.5	-15.6	-9.2	-7.4	-2.7
卸売業	前期	'22/12	-17.8	-11.2	-11.0	-18.4	-6.3	-9.4	-9.2	-14.8	-11.4	-19.6	-7.4	-8.5	-5.9
	今期	'23/03	-18.1	-16.6	-15.9	-30.2	-14.9	-9.1	-21.2	-12.3	-22.3	-27.3	-10.5	-8.1	-19.2
	見通し	'23/06	-14.7	-16.0	-15.9	-32.8	-9.9	-10.3	-8.2	-18.2	-14.8	-25.3	-26.3	-6.8	-26.3
小売業	前期	'22/12	-28.7	-25.5	-28.8	-36.5	-24.6	-28.7	-22.0	-17.0	-21.3	-36.3	-32.3	-18.3	-16.2
	今期	'23/03	-26.4	-24.1	-35.5	-35.6	-23.9	-21.6	-35.1	-20.7	-21.5	-27.9	-25.4	-13.9	-11.2
	見通し	'23/06	-23.1	-19.5	-28.6	-34.4	-21.7	-18.7	-20.2	-19.0	-14.0	-26.9	-16.9	-8.7	-6.4
サービス業	前期	'22/12	-21.9	-11.3	-16.1	-10.1	-1.9	-19.4	-2.2	-6.6	-8.3	-6.1	-20.4	-7.1	0.0
	今期	'23/03	-17.4	-15.4	-18.2	-16.8	-16.8	-17.5	-35.9	-7.2	-22.4	1.3	-19.6	-6.6	5.5
	見通し	'23/06	-16.2	-12.4	-15.6	-17.7	-7.9	-15.7	-16.3	-9.9	-11.9	11.5	-17.4	-11.8	-7.3
建設業	前期	'22/12	-5.6	0.3	0.9	1.9	5.3	1.4	2.9	-7.8	-5.0	6.7	3.1	0.0	8.5
	今期	'23/03	-4.6	-1.5	-4.1	-16.6	4.2	0.6	-5.7	-0.4	-5.2	-1.9	6.7	15.1	1.6
	見通し	'23/06	-1.2	-4.9	-3.2	-17.8	0.7	1.0	-7.6	-12.7	-9.1	-9.3	-3.3	-0.9	7.2
不動産業	前期	'22/12	-2.1	-1.0	-10.7	-16.4	0.0	1.4	-4.5	-2.2	3.5	-13.6	-2.4	15.9	1.4
	今期	'23/03	-2.9	-1.5	0.0	-11.3	-5.3	-3.9	-9.5	-3.6	0.5	0.0	-2.7	11.1	12.3
	見通し	'23/06	-3.7	-0.5	-14.3	-14.1	4.0	-2.8	12.7	5.1	-3.7	-13.6	-2.7	13.9	11.0

東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

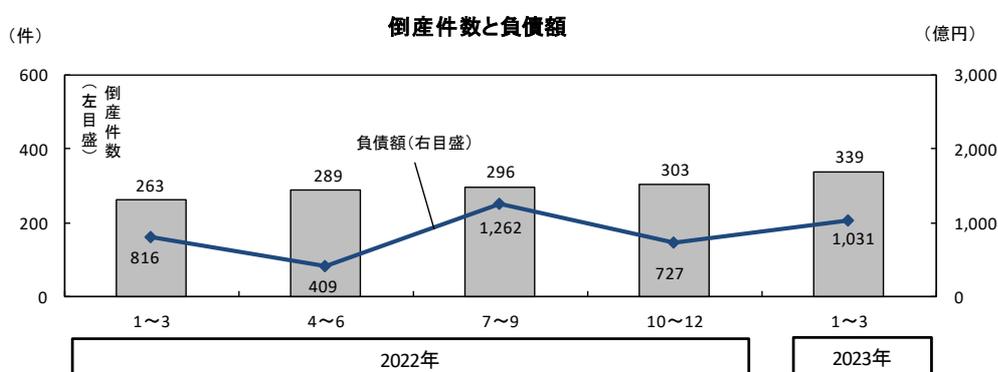
「東京都」の企業倒産動向について(2023年1～3月)

1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は339件、負債額合計は1,031億800万円となった。件数は前期比11.9%増、前年同期比28.9%増となった。負債額合計は前期比41.7%増、前年同期比26.3%増となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
件数(単位:件)	263	303	339	11.9%	28.9%
負債額(単位:百万円)	81,631	72,758	103,108	41.7%	26.3%



2. 原因別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
放漫経営	23	25	26	4.0%	13.0%
過小資本	2	1	6	500.0%	200.0%
他社倒産の余波	20	23	24	4.3%	20.0%
既往のシワ寄せ	23	28	40	42.9%	73.9%
販売不振	183	219	234	6.8%	27.9%
売掛金等回収難	2	0	2	-	0.0%
信用性低下	1	3	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	1	-	-
その他	9	4	6	50.0%	-33.3%
合計	263	303	339	11.9%	28.9%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
放漫経営	41,893	15,652	8,766	-44.0%	-79.1%
過小資本	27	10	3,714	37040.0%	13655.6%
他社倒産の余波	11,819	19,481	8,487	-56.4%	-28.2%
既往のシワ寄せ	2,940	18,779	54,685	191.2%	1760.0%
販売不振	23,995	18,591	25,932	39.5%	8.1%
売掛金等回収難	94	0	191	-	103.2%
信用性低下	40	86	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	134	-	-
その他	823	159	1,199	654.1%	45.7%
合計	81,631	72,758	103,108	41.7%	26.3%

3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2022年1～3月	前期 2022年10～12月	当期		
			2023年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	12	23	23	0.0%	91.7%
卸売業	45	65	43	-33.8%	-4.4%
小売業	20	28	29	3.6%	45.0%
サービス業	64	77	89	15.6%	39.1%
建設業	28	26	38	46.2%	35.7%
不動産業	13	13	16	23.1%	23.1%
情報通信業・運輸業	42	40	51	27.5%	21.4%
宿泊業・飲食サービス業	29	20	29	45.0%	0.0%
その他	10	11	21	90.9%	110.0%
合計	263	303	339	11.9%	28.9%

負債額 (単位:百万円)	前年同期 2022年1～3月	前期 2022年10～12月	当期		
			2023年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	7,057	3,206	39,435	1130.0%	458.8%
卸売業	36,107	23,087	15,278	-33.8%	-57.7%
小売業	577	16,030	7,951	-50.4%	1278.0%
サービス業	8,752	18,869	10,737	-43.1%	22.7%
建設業	2,469	1,957	4,487	129.3%	81.7%
不動産業	6,024	577	6,925	1100.2%	15.0%
情報通信業・運輸業	2,779	4,330	5,321	22.9%	91.5%
宿泊業・飲食サービス業	17,016	3,144	12,032	282.7%	-29.3%
その他	850	1,558	942	-39.5%	10.8%
合計	81,631	72,758	103,108	41.7%	26.3%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
(株)JOLED	千代田区	有機ELディスプレイパネル製造開発ほか	33,741
(株)ダイナミクス	中央区	飲食店経営	11,231
ヒカリレンタ(株)	中央区	LED照明販売ほか	6,156

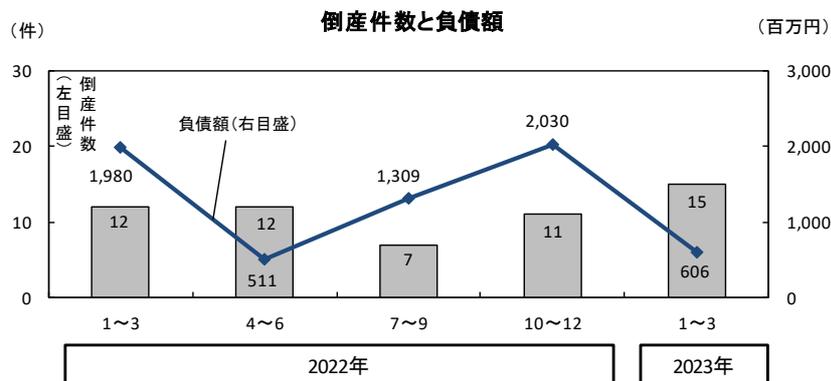
「豊島区」の企業倒産動向について(2023年1～3月)

1. 概況

豊島区内の企業倒産は15件（前期比36.4%増、前年同期比25.0%増）、負債総額は6億600万円（同70.1%減、同69.4%減）となった。業種別では、建設業、情報通信業・運輸業の件数が前期比増となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
件数(単位:件)	12	11	15	36.4%	25.0%
負債額(単位:百万円)	1,980	2,030	606	-70.1%	-69.4%



2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
製造業	0	1	0	-100.0%	-
卸売業	3	0	2	-	-33.3%
小売業	1	0	1	-	0.0%
サービス業	2	5	4	-20.0%	100.0%
建設業	2	1	3	200.0%	50.0%
不動産業	0	2	1	-50.0%	-
情報通信業・運輸業	3	2	3	50.0%	0.0%
宿泊業・飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	1	-	-
合計	12	11	15	36.4%	25.0%

負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2022年1～3月	2022年10～12月	2023年1～3月		
製造業	0	769	0	-100.0%	-
卸売業	60	0	55	-	-8.3%
小売業	20	0	32	-	60.0%
サービス業	60	274	283	3.3%	371.7%
建設業	152	528	119	-77.5%	-21.7%
不動産業	0	49	10	-79.6%	-
情報通信業・運輸業	188	410	87	-78.8%	-53.7%
宿泊業・飲食サービス業	1,500	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	20	-	-
合計	1,980	2,030	606	-70.1%	-69.4%

3. 地域別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2022年1～3月	前期 2022年10～12月	当期 2023年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	1	0	-100.0%	-
巣鴨	0	1	1	0.0%	-
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	2	0	-100.0%	-
南大塚	3	0	1	-	-66.7%
上池袋	1	0	1	-	0.0%
東池袋	1	3	3	0.0%	200.0%
南池袋	2	0	0	-	-100.0%
西池袋	1	1	2	100.0%	100.0%
池袋	1	2	0	-100.0%	-100.0%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	1	-	-
高田	0	0	0	-	-
目白	0	0	1	-	-
南長崎	0	0	3	-	-
長崎	1	1	0	-100.0%	-100.0%
千早	1	0	0	-	-100.0%
要町	1	0	1	-	0.0%
高松	0	0	1	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	12	11	15	36.4%	25.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2022年1～3月	前期 2022年10～12月	当期 2023年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	528	0	-100.0%	-
巣鴨	0	80	20	-75.0%	-
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	40	0	-100.0%	-
南大塚	100	0	10	-	-90.0%
上池袋	10	0	67	-	570.0%
東池袋	80	554	40	-92.8%	-50.0%
南池袋	138	0	0	-	-100.0%
西池袋	10	769	285	-62.9%	2750.0%
池袋	1,500	20	0	-100.0%	-100.0%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	67	-	-
高田	0	0	0	-	-
目白	0	0	10	-	-
南長崎	0	0	40	-	-
長崎	20	39	0	-100.0%	-100.0%
千早	10	0	0	-	-100.0%
要町	112	0	32	-	-71.4%
高松	0	0	35	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	1,980	2,030	606	-70.1%	-69.4%

4. 主な倒産(負債額上位3社)

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
(株)ウインズ	パチンコ店経営	196
(株)熊澤建設	足場工事	89
(株)攻文社	受験情報提供サービス	67

東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

「東京都」の新設法人について(2022年10～12月)

1. 概況

2022年10～12月の東京都内の新設法人数は10,422件で、前期比0.9%減、前年同期比1.0%減となった。業種別では、建設業が前期比10.1%増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	654	607	626	3.1%	-4.3%
卸売業	397	454	484	6.6%	21.9%
小売業	791	780	782	0.3%	-1.1%
サービス業	3,317	3,439	3,405	-1.0%	2.7%
建設業	446	386	425	10.1%	-4.7%
不動産業	1,083	1,100	1,084	-1.5%	0.1%
情報通信業・運輸業	1,834	1,870	1,809	-3.3%	-1.4%
宿泊業・飲食サービス業	725	606	643	6.1%	-11.3%
その他	1,283	1,278	1,164	-8.9%	-9.3%
合計	10,530	10,520	10,422	-0.9%	-1.0%

「豊島区」の新設法人について(2022年10～12月)

1. 概況

2022年10～12月の豊島区内の新設法人数は319件で、前期比2.2%増、前年同期比9.1%減となった。業種別では、不動産業が前期比40.0%増となった。地域別では、西巣鴨、長崎、高松で、前期比・前年同期比ともに増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	20	18	13	-27.8%	-35.0%
卸売業	24	23	30	30.4%	25.0%
小売業	37	36	29	-19.4%	-21.6%
サービス業	103	101	103	2.0%	0.0%
建設業	14	7	7	0.0%	-50.0%
不動産業	38	30	42	40.0%	10.5%
情報通信業・運輸業	62	60	51	-15.0%	-17.7%
宿泊業・飲食サービス業	37	21	22	4.8%	-40.5%
その他	16	16	22	37.5%	37.5%
合計	351	312	319	2.2%	-9.1%

3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2021年10~12月	前期 2022年7~9月	当期		
			2022年10~12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	10	6	7	16.7%	-30.0%
巣鴨	17	20	13	-35.0%	-23.5%
西巣鴨	4	3	5	66.7%	25.0%
北大塚	23	9	18	100.0%	-21.7%
南大塚	28	34	31	-8.8%	10.7%
上池袋	9	13	11	-15.4%	22.2%
東池袋	64	54	63	16.7%	-1.6%
南池袋	39	39	38	-2.6%	-2.6%
西池袋	26	21	21	0.0%	-19.2%
池袋	56	43	48	11.6%	-14.3%
池袋本町	11	5	8	60.0%	-27.3%
雑司が谷	6	4	3	-25.0%	-50.0%
高田	10	22	13	-40.9%	30.0%
目白	14	7	5	-28.6%	-64.3%
南長崎	11	8	9	12.5%	-18.2%
長崎	7	7	10	42.9%	42.9%
千早	8	7	1	-85.7%	-87.5%
要町	6	5	6	20.0%	0.0%
高松	1	4	8	100.0%	700.0%
千川	1	1	1	0.0%	0.0%
合計	351	312	319	2.2%	-9.1%

4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2021年10~12月	前期 2022年7~9月	当期		
			2022年10~12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	293	267	273	2.2%	-6.8%
女性	57	45	45	0.0%	-21.1%
法人代表	1	0	1	-	0.0%
不明	0	0	0	-	-
合計	351	312	319	2.2%	-9.1%

特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」

問 1. 適格請求書発行事業者登録申請状況について

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	課税事業者			免税事業者				
	既に登録申請を行った	まだ登録申請をしていない	「インボイス制度」自体がわからない	既に登録申請を行った	近いうちに登録申請を行う予定	登録申請は行わない予定・免税事業者のまま	まだ対応方針は決めていない	「インボイス制度」自体がわからない
全体	31.9	49.5	18.6	9.4	26.4	5.7	30.2	28.3
製造業	29.8	59.6	10.6	6.7	33.3	0.0	33.3	26.7
卸売業	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
小売業	18.6	53.5	27.9	10.0	15.0	5.0	40.0	30.0
サービス業	28.3	50.0	21.7	10.0	40.0	10.0	20.0	20.0
建設業	42.9	35.7	21.4	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0
不動産業	40.0	53.3	6.7	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

適格請求書発行事業者登録申請状況について、課税事業者では、全体で「まだ登録申請をしていない」が49.5%で最も高く、次いで「既に登録申請を行った」が31.9%、「『インボイス制度』自体がわからない」が18.6%となった。業種別では、卸売業、建設業で「既に登録申請を行った」が、それ以外の業種では「まだ登録申請をしていない」が最も高くなった。

免税事業者では、全体で「まだ対応方針は決めていない」が30.2%で最も高く、次いで「『インボイス制度』自体がわからない」が28.3%、「近いうちに登録申請を行う予定」が26.4%となった。業種別では、小売業では「まだ対応方針は決めていない」、サービス業では「近いうちに登録申請を行う予定」が最も高く、製造業では「近いうちに登録申請を行う予定」「まだ対応方針は決めていない」が同率で最も高くなった。

問 2. 電子帳簿保存法改正の認知度・対応

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	認知度				対応					
	内容までよく知っている	意味はある程度わかる	名前しか知らない	聞いたことがない	対応できている	一部対応できている	対応できていない	電子データの授受がなく当社には関係ない	よくわからない	
全体	9.5	46.5	31.5	12.5	8.5	25.5	27.5	9.0	25.0	
製造業	8.2	51.0	34.7	6.1	14.3	26.5	30.6	12.2	16.3	
卸売業	20.0	40.0	20.0	20.0	-	50.0	10.0	-	30.0	
小売業	2.0	38.8	44.9	14.3	6.1	14.3	32.7	12.2	32.7	
サービス業	12.5	39.6	27.1	20.8	10.4	18.8	20.8	6.3	35.4	
建設業	7.1	57.1	25.0	10.7	3.6	32.1	35.7	10.7	14.3	
不動産業	25.0	62.5	12.5	-	6.3	50.0	18.8	-	12.5	

電子帳簿保存法改正の認知度については、全体では「意味はある程度わかる」が46.5%で最も高く、次いで「名前しか知らない」が31.5%、「聞いたことがない」が12.5%となった。業種別では、小売業では「名前しか知らない」が4割半ば、それ以外の業種では「意味はある程度わかる」が4割弱から6割強で、それぞれ最も高い割合となった。

電子帳簿保存法改正への対応については、全体では『対応できている』（「対応できている」「一部対応できている」の合計）は34.0%、「対応できていない」は27.5%、「よくわからない」が25.0%となった。業種別では、『対応できている』は卸売業と不動産業で5割以上、製造業で約4割、建設業で3割半ばとなった。一方、小売業では約2割にとどまった。サービス業では「よくわからない」が3割半ばで最も高くなった。

問 3. 資金決済における手形・でんさいの利用状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	手形					でんさい				
	取引の50%以上	取引の30%以上～50%未満	取引の10%以上～30%未満	取引の10%未満	全く使っていない	取引の50%以上	取引の30%以上～50%未満	取引の10%以上～30%未満	取引の10%未満	全く使っていない
全体	3.0	5.0	8.5	14.9	68.2	3.0	3.5	3.5	6.0	81.6
製造業	4.1	16.3	10.2	24.5	42.9	6.1	10.2	8.2	10.2	63.3
卸売業	20.0	-	30.0	40.0	10.0	20.0	-	10.0	20.0	50.0
小売業	-	-	8.0	8.0	84.0	-	-	4.0	2.0	94.0
サービス業	2.1	-	4.2	12.5	81.3	-	-	-	6.3	87.5
建設業	3.6	7.1	7.1	14.3	67.9	3.6	3.6	-	3.6	89.3
不動産業	-	-	6.3	-	93.8	-	6.3	-	-	87.5

資金決済における手形の利用状況は、全体では3割強が手形を利用しており、うち「取引の10%未満」が14.9%を占め、「全く使っていない」は68.2%であった。業種別では、卸売業では9割、製造業では5割半ばが手形を利用しており、それ以外の業種では「全く使っていない」が6割以上を占めた。

資金決済におけるでんさいの利用状況は、全体では利用は1割半ばにとどまり、うち「取引の10%未満」が6.0%を占め、「全く使っていない」は81.6%であった。業種別では、卸売業では5割、製造業では3割半ばがでんさいを利用しており、それ以外の業種では「全く使っていない」が8割以上を占めた。

問 4. デジタル化投資の満足度・今後の計画

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	デジタル化投資の満足度					今後のデジタル化投資の計画			
	大いに満足している	やや満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	もともとデジタル化投資を実施していない	拡充する予定	現状維持の予定	縮小する予定	デジタル化投資は行わない
全体	2.5	25.0	23.5	4.5	44.5	16.5	44.0	-	37.0
製造業	2.0	36.7	22.4	4.1	34.7	14.3	59.2	-	26.5
卸売業	-	50.0	10.0	20.0	20.0	30.0	60.0	-	10.0
小売業	2.0	8.0	30.0	4.0	56.0	12.0	38.0	-	50.0
サービス業	4.2	22.9	25.0	4.2	43.8	20.8	29.2	-	41.7
建設業	-	28.6	14.3	3.6	53.6	17.9	39.3	-	42.9
不動産業	6.7	26.7	26.7	-	40.0	13.3	60.0	-	20.0

デジタル化投資の満足度については、全体では『満足している』（「大いに満足している」「やや満足している」の合計）が27.5%、『満足していない』（「あまり満足していない」「まったく満足していない」の合計）が28.0%となった。なお、「もともとデジタル化投資を実施していない」は44.5%であった。業種別では、製造業、卸売業、不動産業では『満足している』が3割超、小売業、建設業では「もともとデジタル化投資を実施していない」が5割超で、それぞれ比較的高い割合となった。

今後のデジタル化投資の計画については、全体では「現状維持の予定」が44.0%、「拡充する予定」が16.5%となった。なお、「デジタル化投資は行わない」は37.0%であった。業種別では、すべての業種で「現状維持の予定」が3割弱から6割で最も高く、小売業では「デジタル化投資は行わない」が5割を占めた。

問 5. デジタル化推進についての問題点・課題

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	費用対効果の把握が困難	技術革新が速すぎて対応しきれない	セキュリティの確保への不安	トラブル発生時の対応が困難	導入・維持にかかるコスト負担が大きい	情報分野に長けた社員の不足	活用方法に関する知識の不足	経営者・社員が必要と感じていない	その他	特に問題点・課題はない
全体	18.4	10.9	29.9	23.4	34.8	23.4	23.4	11.9	0.5	18.4
製造業	14.3	12.2	40.8	36.7	44.9	24.5	16.3	4.1	-	14.3
卸売業	10.0	30.0	40.0	30.0	40.0	70.0	40.0	10.0	-	-
小売業	22.0	12.0	20.0	14.0	42.0	26.0	24.0	18.0	-	14.0
サービス業	14.6	6.3	18.8	16.7	22.9	16.7	22.9	14.6	2.1	29.2
建設業	25.0	7.1	39.3	17.9	25.0	21.4	28.6	17.9	-	17.9
不動産業	25.0	12.5	37.5	37.5	31.3	6.3	25.0	-	-	25.0

デジタル化推進についての問題点・課題について、全体では「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」が34.8%で最も高く、次いで「セキュリティの確保への不安」が29.9%、「トラブル発生時の対応が困難」「情報分野に長けた社員の不足」「活用方法に関する知識の不足」がいずれも23.4%であった。業種別では、小売業とサービス業を除き「セキュリティの確保への不安」が4割近くから4割強、卸売業では「情報分野に長けた社員の不足」が7割となった。

中小企業景況調査比較表

製造業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		出版、印刷、製版、製 本業		一般、金型、電気、輸 送、精密機械	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-16	-14	-55	-32	-7	-4
売上額	-9	-3	-48	-15	-3	3
受注残	-6	-3	-33	-16	-1	5
収益	-12	-13	-37	-21	3	-5
販売価格	7	21	-18	9	8	23
原材料価格	45	51	13	44	60	53
原材料在庫	-3	0	-22	0	9	-1
資金繰り	-13	-12	-43	-16	-1	-7
雇用						
残業時間	-4	0	-8	-3	-9	1
人手	-16	-12	8	-7	-27	-16
同期比						
売上額	-2	2	-50	-9	18	11
収益	-14	-11	-58	-23	9	-3
経営上の問題点						
① 原材料高	51	43	33	34	36	43
② 売上の停滞・減少	33	36	50	53	36	32
③ 利幅の縮小	20	17	25	22	18	16
④ 同業者間の競争の激化	18	16	-	20	18	15
⑤ 仕入先からの値上げ要請	16	15	8	13	18	15
重点経営施策						
① 経費を節減する	51	47	50	49	46	45
② 販路を広げる	43	51	25	55	36	50
③ 人材を確保する	18	16	-	11	18	21
④ 情報力を強化する	16	12	17	15	27	12
⑤ 提携先を見つける	14	6	17	5	18	6
借入の難易度	0	-4	0	-7	-9	2

[来期の景況見通し]

業況	-15	-13	-33	-31	-3	-6
売上額	-12	-4	-49	-19	-5	0
受注残	-11	-4	-43	-15	-6	0
収益	-19	-12	-60	-24	-5	-7
販売価格	-1	18	-24	9	16	19
原材料価格	30	45	11	38	55	48
原材料在庫	1	-1	-16	-1	9	-3
資金繰り	-11	-12	-45	-16	-1	-9
雇用						
残業時間	-2	-2	0	-7	-9	0
人手	-14	-12	8	-9	-27	-15

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		-35	-18
売上額		-3	-2
収益		-36	-17
販売価格		52	35
仕入価格		58	56
在庫		2	4
資金繰り		9	-10
雇 用	残業時間	10	-2
	人手	-30	-12
同 期 比	売上額	0	3
	収益	-40	-14
販売価格		60	43
経 営 上 の 問 題 点	① 仕入先からの値上げ要請	50	30
	② 売上の停滞・減少	50	39
	③ 為替レートの変動	30	9
	④ 人手不足	20	12
	⑤ 店舗の狭小・老朽化	10	1
重 点 経 営 施 策	① 情報力を強化する	60	22
	② 販路を広げる	50	58
	③ 経費を節減する	40	47
	④ 人材を確保する	30	15
	⑤ 提携先を見つける	20	6
借入の難易度		13	0

[来期の景況見通し]

業況		-26	-15
売上額		16	0
収益		-12	-15
販売価格		47	29
仕入価格		63	48
在庫		18	3
資金繰り		9	-10
雇 用	残業時間	0	-2
	人手	-30	-11

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-20	-26	-51	-34	-13	-25	-19	-39
売上額	-14	-17	-35	-22	-16	-17	1	-24
収益	-18	-25	-52	-36	-11	-25	-1	-28
販売価格	11	21	-3	21	5	28	10	15
仕入価格	21	41	24	56	11	47	49	34
在庫	-2	-1	-36	-3	-2	2	44	0
資金繰り	-19	-17	-39	-23	-13	-17	-4	-28
雇用								
残業時間	0	-2	-11	-1	12	-1	0	-6
人手	-8	-12	-11	-14	-6	-13	0	-10
同期								
売上額	-12	-11	-56	-12	0	-10	0	-20
収益	-20	-22	-56	-32	-6	-23	-25	-23
販売価格	12	25	11	23	12	31	0	14
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	28	39	44	50	29	40	25	42
② 同業者間の競争の激化	26	19	33	12	12	17	-	15
③ 仕入先からの値上げ要請	24	25	44	41	18	29	25	20
④ 商店街の集客力の低下	22	13	44	14	18	14	25	15
⑤ 大型店との競争の激化	20	17	-	4	35	22	-	12
重点経営施策								
① 経費を節減する	54	47	56	59	53	49	50	37
② 品揃えを改善する	30	27	-	15	29	29	25	31
③ 宣伝・広告を強化する	24	21	33	21	24	20	-	24
④ 売れ筋商品を取り扱う	18	16	11	6	18	18	-	16
⑤ 商店街事業を活性化させる	14	12	11	12	6	12	25	15
借入の難易度	-7	-7	-14	-18	-8	-5	0	-17

[来期の景況見通し]

業況	-17	-23	-28	-26	-20	-21	2	-38
売上額	-12	-14	-25	-16	-14	-13	21	-24
収益	-16	-21	-29	-26	-27	-21	30	-28
販売価格	10	20	-14	18	11	26	12	14
仕入価格	17	37	15	52	12	42	27	31
在庫	-1	-1	-36	-3	-2	1	45	0
資金繰り	-18	-16	-27	-19	-14	-16	-5	-24
雇用								
残業時間	0	-3	11	-1	0	-2	0	-5
人手	-6	-11	-11	-12	-6	-12	0	-9

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-30	-17	-32	-26	-59	-39	-16	-29
売上額	-10	-5	-12	-20	-15	-22	-13	-19
収益	-20	-13	-12	-26	-29	-28	-19	-21
料金価格	11	15	7	8	26	19	0	7
材料価格	43	42	42	40	67	55	47	33
資金繰り	-14	-12	-1	-13	-42	-29	-15	-20
雇用								
残業時間	-10	-2	0	-7	-17	-8	0	-5
人手	-15	-22	-8	-4	-17	-8	25	-7
同期比								
売上額	2	5	-8	-10	17	-14	-25	-8
収益	-8	-8	-8	-18	0	-33	-25	-18
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	44	36	50	45	67	50	25	40
② 材料価格の上昇	31	27	33	27	67	42	50	23
③ 同業者間の競争の激化	27	25	50	29	33	25	25	34
④ 人手不足	19	24	8	6	17	10	-	15
⑤ 取引先の減少	10	7	8	5	-	10	25	5
重点経営施策								
① 経費を節減する	42	46	67	48	50	51	-	48
② 販路を広げる	33	39	17	17	33	47	-	22
③ 宣伝・広告を強化する	25	18	25	27	50	23	50	41
④ 人材を確保する	19	22	-	4	17	6	-	14
⑤ 技術力を強化する	17	11	17	14	-	8	-	16
借入の難易度	-3	-6	0	-9	-33	-22	0	-19

[来期の景況見通し]

業況	-21	-16	-17	-27	-32	-36	-14	-27
売上額	-1	-4	-15	-20	-4	-23	-5	-13
収益	-6	-11	-14	-24	-9	-29	-13	-16
料金価格	9	14	-1	7	40	18	0	9
材料価格	35	39	35	37	53	51	44	35
資金繰り	-11	-13	-1	-12	-42	-31	-15	-22
雇用								
残業時間	-8	-2	0	-6	-17	-2	0	-6
人手	-15	-21	-8	-3	-17	-8	25	-8

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

	全体	
	豊島区	全都
業況	-16	-5
売上額	-20	-1
受注残	-10	0
施工高	-10	4
収益	-22	-14
請負価格	-5	16
材料価格	63	61
在庫	-6	-5
資金繰り	-3	-6
雇用		
残業時間	-15	-2
人手	-32	-28
同期比		
売上額	-7	1
収益	-14	-15
経営上の問題点		
① 材料価格の上昇	68	61
② 売上の停滞・減少	32	25
③ 人手不足	29	33
④ 同業者間の競争の激化	25	19
⑤ 大手企業との競争の激化	11	7
重点経営施策		
① 経費を節減する	43	45
② 販路を広げる	43	38
③ 情報力を強化する	21	16
④ 人材を確保する	18	38
⑤ 技術力を高める	11	20
借入の難易度	8	6

[来期の景況見通し]

業況	-11	-1
売上額	-19	2
受注残	-13	0
施工高	-16	5
収益	-18	-14
請負価格	-1	16
材料価格	50	57
在庫	-7	-5
資金繰り	-1	-5
雇用		
残業時間	-12	-1
人手	-37	-28

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業 [2023年1~3月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		1	-3
売上額		-3	0
収益		-9	-3
販売価格		3	19
仕入価格		2	29
在庫		-23	-12
資金繰り		4	-2
雇用	残業時間	6	-3
	人手	-19	-8
同期比	売上額	-19	0
	収益	-13	-4
経営上の問題点	① 商品物件の不足	38	28
	② 商品物件の高騰	25	31
	③ 利幅の縮小	25	18
	④ 同業者間の競争の激化	25	30
	⑤ 売上の停滞・減少	19	22
重点経営施策	① 経費を節減する	44	30
	② 情報力を強化する	38	43
	③ 教育訓練を強化する	19	3
	④ 販路を広げる	19	32
	⑤ 不動産の有効活用を図る	13	10
借入の難易度		27	5

[来期の景況見通し]

業況		6	-4
売上額		-5	-2
収益		-10	-7
販売価格		-2	15
仕入価格		-3	24
在庫		-19	-13
資金繰り		1	-3
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-13	-8

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

製造業 [2023年1~3月期]

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対前期比	2023年 4月~6月期
	4月~6月期	7月~9月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期			
業況	良	2.0	4.3	4.1	2.0	8.3	4.2	6.4	6.7	6.3	4.3	10.4	4.2	14.6	4.3	14.3	9.3		6.3	
	普通	52.0	41.3	53.0	50.0	54.2	62.5	51.0	62.2	56.2	60.9	56.3	62.5	50.0	68.0	53.0	67.4		70.8	
	悪い	46.0	54.4	42.9	48.0	37.5	33.3	42.6	31.1	37.5	34.8	33.3	33.3	35.4	27.7	32.7	23.3		22.9	
	D・I	-44.0	-50.1	-38.8	-46.0	-29.2	-29.1	-36.2	-24.4	-31.2	-30.5	-22.9	-29.1	-20.8	-23.4	-18.4	-14.0		-16.6	
	修正値	-43.8	-48.1	-37.9	-43.6	-29.1	-30.7	-34.4	-25.4	-29.9	-28.9	-23.2	-24.6	-20.7	-25.3	-15.9	-16.1	4.8	-14.5	
	傾向値	-49.8		-48.1		-44.0		-39.2		-35.5		-31.9		-28.8		-25.6				
売上額	増加	8.0	8.5	8.2	8.0	12.5	10.2	12.8	10.4	8.3	10.6	10.4	8.3	16.7	8.3	14.3	16.7		8.2	
	変わらず	42.0	51.1	44.9	56.0	45.8	51.0	44.6	58.3	60.4	59.6	56.3	58.4	58.3	70.9	65.3	60.4		75.5	
	減少	50.0	40.4	46.9	36.0	41.7	38.8	42.6	31.3	31.3	29.8	33.3	33.3	25.0	20.8	20.4	22.9		16.3	
	D・I	-42.0	-31.9	-38.7	-28.0	-29.2	-28.6	-29.8	-20.9	-23.0	-19.2	-22.9	-25.0	-8.3	-12.5	-6.1	-6.2		-8.1	
	修正値	-40.8	-34.5	-37.4	-23.3	-25.0	-25.6	-30.5	-21.7	-22.0	-22.7	-22.7	-19.0	-6.3	-11.1	-8.9	-7.9	-2.6	-12.0	
	傾向値	-48.2		-47.0		-42.6		-37.0		-32.6		-28.2		-23.6		-18.0				
受注残	増加	4.0	6.4	6.1	4.0	10.4	8.2	8.5	6.3	8.3	2.1	10.4	8.3	14.6	4.2	10.2	10.4		4.1	
	変わらず	58.0	61.7	61.2	70.0	60.4	63.2	59.6	68.7	70.9	76.6	70.8	75.0	64.6	83.3	75.5	72.9		81.6	
	減少	38.0	31.9	32.7	26.0	29.2	28.6	31.9	25.0	20.8	21.3	18.8	16.7	20.8	12.5	14.3	16.7		14.3	
	D・I	-34.0	-25.5	-26.6	-22.0	-18.8	-20.4	-23.4	-18.7	-12.5	-19.2	-8.4	-8.4	-6.2	-8.3	-4.1	-6.3		-10.2	
	修正値	-30.5	-28.3	-25.3	-17.7	-17.9	-18.9	-25.4	-18.0	-9.5	-22.1	-8.6	-5.5	-6.8	-7.4	-6.1	-5.8	0.7	-11.4	
	傾向値	-38.8		-36.1		-31.2		-27.0		-23.0		-18.1		-14.2		-10.2				
収益	増加	8.0	4.3	10.2	2.0	10.4	8.2	8.5	10.4	6.3	6.4	6.3	6.3	12.5	10.4	8.2	14.6		4.1	
	変わらず	56.0	55.3	53.1	66.0	56.3	57.1	51.1	62.5	62.4	68.1	64.5	64.5	56.2	64.6	69.4	58.3		73.5	
	減少	36.0	40.4	36.7	32.0	33.3	34.7	40.4	27.1	31.3	25.5	29.2	29.2	31.3	25.0	22.4	27.1		22.4	
	D・I	-28.0	-36.1	-26.5	-30.0	-22.9	-26.5	-31.9	-16.7	-25.0	-19.1	-22.9	-22.9	-18.8	-14.6	-14.2	-12.5		-18.3	
	修正値	-28.4	-38.0	-26.0	-25.4	-22.5	-27.2	-29.3	-16.4	-25.0	-21.2	-22.7	-18.8	-19.2	-16.4	-11.7	-13.1	7.5	-18.7	
	傾向値	-39.2		-36.2		-32.0		-28.4		-27.0		-26.1		-25.2		-22.4				
価格動向	販売価格	-10.0	-10.7	-10.2	-10.0	-14.6	-10.2	0.0	-12.5	2.1	2.1	4.2	-4.2	4.2	4.2	8.2	4.2		0.0	
	修正値	-9.4	-9.1	-9.4	-8.0	-13.9	-10.2	-0.9	-13.8	0.8	1.2	2.9	-3.2	4.8	1.8	6.5	3.6	1.7	-0.6	
	傾向値	-7.4		-7.9		-9.5		-9.8		-7.2		-3.9		0.3		3.7				
	原材料価格	2.0	-4.2	8.1	2.0	10.4	6.1	29.8	12.5	31.2	25.5	41.7	29.2	39.6	37.5	48.9	31.3		32.6	
	修正値	-0.8	-5.0	10.9	-0.3	10.4	8.6	28.6	12.7	26.8	22.6	40.7	25.3	39.3	37.1	45.0	31.8	5.7	29.5	
	傾向値	0.2		0.5		2.8		8.3		16.2		24.1		31.9		38.0				
在資産・繰り	原材料在庫数量	-6.0	-6.4	-4.1	-8.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.1	-6.2	-4.2	0.0	-6.2	-4.1	0.0	-4.0	-4.1		0.0	
	修正値	-5.6	-4.6	-2.9	-7.6	-1.4	-5.3	-2.5	-4.8	-5.6	-3.3	0.7	-6.0	-5.0	-0.2	-2.9	-4.2	2.1	0.5	
	資金繰り	-22.0	-19.1	-18.3	-10.0	-18.7	-14.3	-14.9	-14.6	-14.5	-19.1	-10.5	-18.7	-4.2	-12.5	-12.3	-6.3		-10.2	
修正値	-22.6	-18.2	-19.1	-10.4	-17.9	-16.1	-14.6	-13.9	-14.2	-18.6	-11.6	-17.4	-4.2	-14.2	-12.6	-6.0	-8.4	-10.6		
前年同期比	売上額	-38.0		-34.7		-20.8		-25.6		-20.8		-16.7		-2.0		-2.0				
	収益	-28.0		-24.5		-20.8		-23.4		-25.0		-25.0		-12.5		-14.2				
雇用	残業時間	-10.0	-23.4	-10.2	-10.0	-10.4	-8.2	-6.3	-10.4	-4.2	-4.2	-6.2	-8.3	0.0	-10.4	-4.1	-6.2		-2.1	
	人手	2.0	4.4	0.0	2.0	-4.1	2.0	-4.3	-8.3	-8.3	-6.4	0.0	-8.3	-8.3	0.0	-16.3	-4.1		-14.3	
借入金	借入をした (%)	24.0	12.8	22.4	10.0	14.6	6.1	12.8	12.5	12.5	17.0	12.5	12.5	12.5	6.3	12.2	10.4		10.2	
	借入をしない (%)	76.0	87.2	77.6	90.0	85.4	93.9	87.2	87.5	87.5	83.0	87.5	87.5	87.5	93.7	87.8	89.6		89.8	
	借入難易度	11.2		9.1		9.6		2.5		5.3		12.5		7.3		0.0				
有効回答事業所数		50		49		48		47		48		48		48		49				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-6.0	-8.5	-4.1	-6.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.2	-4.2	-4.2	-4.2	-6.4	-8.5	-4.2	-2.1	-6.4		-6.1	
	実施した・予定あり	24.5	15.6	20.8	10.6	16.7	14.9	10.9	15.2	14.9	15.6	12.8	17.4	10.6	8.7	18.4	6.7		12.5	
	事業用土地・建物	8.3	14.3	20.0	40.0	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	22.2	-		16.7	
	機械・設備の新・増設	41.7	42.9	10.0	20.0	-	-	40.0	28.6	14.3	28.6	16.7	37.5	-	50.0	33.3	66.7		33.3	
	機械・設備の更改	33.3	57.1	50.0	20.0	37.5	42.9	80.0	42.9	71.4	57.1	100.0	37.5	80.0	50.0	44.4	66.7		50.0	
	事務機器	16.7	-	20.0	-	37.5	28.6	-	14.3	28.6	14.3	-	25.0	-	25.0	33.3	-		33.3	
	車両	16.7	-	40.0	20.0	25.0	14.3	-	-	-	-	16.7	12.5	20.0	50.0	11.1	33.3		16.7	
	その他	8.3	14.3	-	20.0	-	14.3	-	14.3	-	14.3	-	12.5	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	75.5	84.4	79.2	89.4	83.3	85.1	89.1	84.8	85.1	84.4	87.2	82.6	89.4	91.3	81.6	93.3		87.5	
	経営 上の 問題 点 (%)	赤上の停滞・減少	52.0	51.0		45.8		48.9		43.8		43.8		37.5		32.7				
人手不足		8.0	4.1		8.3		6.4		8.3		8.3		14.6		14.3					
大手企業との競争の激化		-	-		2.1		4.3		4.2		4.2		4.2		4.1					
同業者間の競争の激化		24.0	20.4		18.8		21.3		22.9		16.7		18.8		18.4					
親企業による選別の強化		6.0	4.1		2.1		2.1		2.1		2.1		-		-					
輸入製品との競争の激化		-	-		2.1		-		-		-		-		2.0					
合理化の不足		8.0	4.1		4.2		6.4		8.3		6.3		6.3		4.1					
利幅の縮小		20.0	22.4		12.5		17.0		22.9		14.6		27.1		20.4					
原材料高		8.0	10.2		14.6		23.4		33.3		33.3		56.3		51.0					
販売納入先からの値下げ要請		6.0	6.1		6.3		4.3		4.2		4.2		6.3		4.1					
仕入先からの値上げ要請		4.0	6.1		4.2		8.5		16.7		27.1		18.8		16.3					
人件費の増加		4.0	2.0		2.1		2.1		4.2		6.3		4.2		10.2					
人件費以外の経費の増加		-	-		-		2.1		6.3		6.3		6.3		6.1					
工場・機械の狭小・老朽化		10.0	8.2		12.5		8.5		8.3		8.3		8.3		8.2					
生産能力の不足		6.0	4.1		4.2		4.3		4.2		2.1		2.1		4.1					
下請の確保難		-	-		-		2.1		-		-		-		-					
代金回収の悪化		2.0	4.1		2.1		2.1		2.1		-		-		2.0					
地価の高騰		-	-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		2.0	4.1		2.1		2.1		2.1		2.1		2.1		2.0					
地場産業の衰退		2.0	2.0		2.1		2.1		-		-		-		2.0					
大手企業・工場の縮小・撤退		4.0	2.0		2.1		-		-		-		-		-					
為替レートの変動		2.0	-		2.1		-		2.1		2.1		2.1		2.0					
その他		2.0	4.1		2.1		-		2.1		2.1		-		2.0					
問題なし	12.0	12.2		22.9		12.8		8.3		8.3		2.1		4.1						
重 点 経 営 策 施 策 (%)	販路を広げる	52.0	51.0		58.3		53.2		43.8		41.7		45.8		42.9					
	経費を節減する	42.0	40.8		41.7		51.1		56.3		47.9		54.2		51.0					
	情報力を強化する	14.0	10.2		14.6		17.0		16.7		16.7		6.3		16.3					
	新製品・技術を開発する	20.0	20.4		14.6		14.9		8.3		10.4		6.3		10.2					
	不採算部門を整理・縮小する	12.0	6.1		4.2		6.4		14.6		10.4		6.3		6.1					
	提携先を見つめる	12.0	14.3		8.3		12.8		10.4		10.4		10.4		14.3					
	機械化を推進する	6.0	8.2		4.2		2.1		4.2		4.2		6.3		4.1					
	人材を確保する	12.0	8.2		12.5		8.5		12.5		6.3		10.4		18.4					
	パート化を図る	-	-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	6.0	4.1		4.2		2.1		6.3		4.2		6.3		8.2					
	労働条件を改善する	-	-		2.1		-		-		-		4.2		4.1					
	工場・機械を増設・移転する	2.0	-		-		-		-		-		-		2.0					
	不動産の有効活用を図る	4.0	4.1		2.1		2.1		2.1		4.2		4.2		4.1					
	その他	-	-		2.1		2.1		-		2.1		2.1		-					
	特になし	8.0	12.2		12.5		10.6		10.4		12.5		8.3		10.2					
有効回答事業所数		50		49		48		47		48		48		48		49				

卸売業 [2023年1~3月期]

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月~6月期
	4月~6月期	7月~9月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期						
業況	良い	-	7.7	6.7	-	14.3	13.3	-	15.4	9.1	-	23.1	9.1	9.1	15.4	20.0	20.0		20.0	
	普通	54.5	38.5	53.3	54.5	57.1	46.7	25.0	46.1	45.4	41.7	46.1	54.5	54.5	38.5	20.0	40.0		30.0	
	悪い	45.5	53.8	40.0	45.5	28.6	40.0	75.0	38.5	45.5	58.3	30.8	36.4	36.4	46.1	60.0	40.0		50.0	
	D・I	-45.5	-46.1	-33.3	-45.5	-14.3	-26.7	-75.0	-23.1	-36.4	-58.3	-7.7	-27.3	-27.3	-30.7	-40.0	-20.0		-30.0	
	修正値	-38.7	-47.8	-34.4	-36.4	-15.5	-25.2	-72.8	-26.3	-27.3	-56.1	-9.6	-14.0	-30.6	-26.9	-34.7	-24.9	-4.1	-25.6	
	傾向値	-44.8		-39.5		-34.2		-36.5		-40.9		-36.6		-35.0		-32.2				
売上額	増加	18.2	7.7	13.3	9.1	14.3	20.0	8.3	15.4	36.3	8.3	30.8	27.3	36.3	23.1	30.0	27.3		30.0	
	変らず	36.4	30.8	46.7	72.7	50.0	40.0	16.7	53.8	27.3	41.7	38.4	18.2	27.3	30.8	30.0	27.3		50.0	
	減少	45.4	61.5	40.0	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8	36.4	50.0	30.8	54.5	36.4	46.1	40.0	45.4		20.0	
	D・I	-27.2	-53.8	-26.7	-9.1	-21.4	-20.0	-66.7	-15.4	-0.1	-41.7	0.0	-27.2	-0.1	-23.0	-10.0	-18.1		10.0	
	修正値	-23.9	-52.9	-25.9	-7.8	-19.9	-15.8	-63.2	-17.3	1.2	-33.6	3.3	-23.9	-3.7	-16.3	-2.9	-21.9	0.8	15.8	
	傾向値	-48.7		-38.5		-32.0		-32.0		-32.1		-25.4		-19.4		-9.6				
収益	増加	9.1	-	6.7	9.1	21.4	13.3	8.3	15.4	18.2	8.3	23.1	9.1	18.2	7.7	10.0	9.1		20.0	
	変らず	54.5	46.2	60.0	72.7	42.9	46.7	16.7	53.8	45.4	50.0	53.8	36.4	18.2	53.8	40.0	27.3		50.0	
	減少	36.4	53.8	33.3	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8	36.4	41.7	23.1	54.5	63.6	38.5	50.0	63.6		30.0	
	D・I	-27.3	-53.8	-26.6	-9.1	-14.3	-26.7	-66.7	-15.4	-18.2	-33.4	0.0	-45.4	-45.4	-30.8	-40.0	-54.5		-10.0	
	修正値	-18.6	-53.5	-28.0	-5.2	-12.2	-21.9	-65.8	-18.2	-6.2	-29.4	-2.1	-37.1	-43.1	-23.9	-36.3	-55.0	6.8	-11.9	
	傾向値	-46.8		-36.6		-29.2		-29.2		-32.6		-28.1		-28.7		-29.2				
価格動向	販売価格	9.1	-23.1	20.0	9.1	21.4	6.6	33.4	0.0	54.5	25.0	38.5	27.2	45.4	30.8	50.0	36.3		50.0	
	修正値	3.0	-18.6	19.4	1.8	17.3	8.9	35.8	-5.0	43.7	29.5	35.7	21.1	41.7	31.6	51.7	29.3	10.0	47.3	
	傾向値	-7.1		-3.5		2.9		13.9		26.7		34.6		40.0		45.0				
	仕入価格	45.5	15.4	40.0	9.1	35.7	26.7	58.4	15.4	63.6	50.0	69.2	45.4	72.7	61.5	50.0	54.5		70.0	
	修正値	36.7	16.8	39.9	7.5	34.0	28.9	58.6	12.5	50.5	44.9	66.4	42.5	67.8	58.8	57.9	49.9	-9.9	62.8	
	傾向値	12.5		20.1		27.1		37.6		47.2		53.1		61.4		64.9				
在庫・繰り	在庫数量	9.1	7.7	0.0	0.0	-14.3	-13.3	-16.7	-15.4	9.1	-16.7	7.7	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1		20.0	
	修正値	6.9	9.5	2.7	-2.2	-11.8	-10.2	-14.0	-13.4	5.0	-15.3	8.2	4.9	13.1	3.5	1.7	10.2	-11.4	18.0	
	資金繰り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	-8.3	0.0	0.0	-8.3	0.0	0.0	-9.1	-7.7	10.0	-9.1		11.1	
修正値	7.9	0.7	1.2	7.2	-4.5	-3.2	-7.8	-7.7	7.6	-7.2	2.5	6.3	-12.2	-2.0	9.1	-12.5	21.3	9.2		
前年同期比	売上額	-18.1		-13.3		-7.1		-75.0		-9.1		15.3		-0.1		0.0				
	取益	-36.4		-20.0		-14.3		-66.7		-18.2		0.0		-36.3		-40.0				
借入金	販売価格	9.1		33.3		14.3		25.0		45.4		23.1		54.5		60.0				
	残業時間	0.0	-7.7	-13.3	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	10.0	-9.1		0.0	
	人手	0.0	-7.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	-8.3	0.0	-9.1	-27.3	-15.4	-30.0	-9.1		-30.0	
借入金	借入をした (%)	9.1	23.1	20.0	18.2	38.5	13.3	25.0	30.8	36.4	25.0	23.1	18.2	36.4	30.8	40.0	27.3		20.0	
	借入をしない (%)	90.9	76.9	80.0	81.8	61.5	86.7	75.0	69.2	63.6	75.0	76.9	81.8	63.6	69.2	60.0	72.7		80.0	
	借入難易度	25.0		16.7		30.0		10.0		33.3		30.0		25.0		12.5				
有効回答事業所数		11		15		14		12		11		13		11		10				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	9.1	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実施した	9.1	15.4	13.3	0.0	21.4	13.3	8.3	21.4	18.2	16.7	30.8	18.2	20.0	25.0	30.0	10.0			10.0
	事業用土地・建物	-	-	50.0	-	66.7	100.0	-	66.7	50.0	-	25.0	-	50.0	-	33.3	100.0	-	-	-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	33.3	33.3	-	-	-	-
	事務機器	100.0	50.0	100.0	-	33.3	50.0	-	33.3	-	-	50.0	50.0	50.0	33.3	66.7	-	-	-	-
	車両	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	66.7	-	-	-	-	100.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	90.9	84.6	86.7	100.0	78.6	86.7	91.7	78.6	81.8	83.3	69.2	81.8	80.0	75.0	70.0	90.0			90.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	45.5		33.3		21.4		33.3		36.4		38.5		45.5		50.0			
人手不足		-		-		-		-		9.1		15.4		18.2		20.0				
同業者間の競争の激化		18.2		26.7		21.4		25.0		36.4		30.8		18.2		10.0				
輸入品との競争の激化		9.1		-		-		8.3		9.1		15.4		9.1		-				
流通経路の変化による競争の激化		-		-		-		16.7		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		7.1		-		-		-		9.1		-				
小口注文・多頻度配達増加		-		-		14.3		16.7		9.1		-		-		-				
利幅の縮小		45.5		40.0		28.6		33.3		36.4		23.1		27.3		10.0				
取扱商品の陳腐化		-		6.7		-		-		-		-		-		-				
販売商品の不足		18.2		13.3		7.1		-		9.1		15.4		-		10.0				
販売納入先からの値下げ要請		9.1		6.7		7.1		8.3		9.1		7.7		9.1		10.0				
仕入先からの値上げ要請		27.3		20.0		21.4		33.3		45.5		53.8		63.6		50.0				
人件費の増加		-		-		-		-		-		-		-		10.0				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
取引先の減少		-		-		7.1		8.3		9.1		7.7		18.2		10.0				
店舗の狭小・老朽化		-		6.7		7.1		-		-		-		-		10.0				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		18.2		6.7		7.1		8.3		-		-		-		-				
地場産業の衰退	9.1		6.7		7.1		8.3		9.1		-		-		-					
為替レートの変動	-		-		-		8.3		-		23.1		27.3		30.0					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	27.3		6.7		14.3		-		-		-		-		10.0					
問題なし	-		6.7		7.1		8.3		9.1		-		-		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	54.5		73.3		64.3		75.0		54.5		69.2		45.5		50.0				
	経費を削減する	36.4		26.7		14.3		25.0		27.3		38.5		45.5		40.0				
	品揃えを充実する	27.3		33.3		28.6		50.0		18.2		15.4		27.3		20.0				
	情報力を強化する	36.4		33.3		42.9		25.0		27.3		23.1		27.3		60.0				
	新しい事業を始める	9.1		6.7		14.3		-		-		7.7		-		10.0				
	提携先を見つける	9.1		-		7.1		8.3		27.3		7.7		18.2		20.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	-		-		-		8.3		18.2		23.1		18.2		30.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		9.1		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	流通経路の見直しをする	-		-		-		8.3		-		-		-		10.0				
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		8.3		9.1		7.7		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		7.7		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		7.1		-		9.1		7.7		-		-				
	その他	18.2		6.7		7.1		8.3		-		-		9.1		-				
特になし	9.1		6.7		7.1		16.7		18.2		15.4		18.2		10.0					
有効回答事業所数			11		15		14		12		11		13		11		10			

小売業 [2023年1~3月期]

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月~6月期	
	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	1月~3月期	1月~3月期	1月~3月期	1月~3月期					
業況	良い	3.8	2.0	6.4	4.2	6.0	6.7	2.2	10.2	2.0	4.5	-	4.3	2.0	2.0	-	2.0			4.1	
	普通	52.0	48.0	57.4	54.1	62.0	55.5	58.7	67.4	66.0	61.4	71.4	74.4	70.5	67.4	76.0	72.0			71.4	
	悪い	44.2	50.0	36.2	41.7	32.0	37.8	39.1	22.4	32.0	34.1	28.6	21.3	27.5	30.6	24.0	26.0			24.5	
	D・I	-40.4	-48.0	-29.8	-37.5	-26.0	-31.1	-36.9	-12.2	-30.0	-29.6	-28.6	-17.0	-25.5	-28.6	-24.0	-24.0			-20.4	
	修正値	-38.0	-46.3	-31.3	-34.1	-26.6	-33.8	-32.9	-14.3	-26.9	-26.6	-30.9	-14.0	-27.5	-29.9	-19.7	-26.4	7.8			-17.4
	傾向値	-42.0		-41.9		-39.4		-35.5		-32.0		-30.5		-30.3		-28.6					
売上額	増加	3.8	3.8	8.5	5.8	10.0	10.6	6.5	16.0	10.0	10.9	2.0	10.0	7.8	4.1	6.0	4.0			6.1	
	変わらず	55.8	57.7	59.6	57.7	58.0	61.7	50.0	62.0	60.0	60.8	71.5	74.0	68.7	75.5	72.0	78.0			77.6	
	減少	40.4	38.5	31.9	36.5	32.0	27.7	43.5	22.0	30.0	28.3	26.5	16.0	23.5	20.4	22.0	18.0			16.3	
	D・I	-36.6	-34.7	-23.4	-30.7	-22.0	-17.1	-37.0	-6.0	-20.0	-17.4	-24.5	-6.0	-15.7	-16.3	-16.0	-14.0			-10.2	
	修正値	-34.1	-36.4	-22.9	-27.2	-21.2	-16.3	-34.9	-9.8	-17.9	-19.0	-24.7	-3.1	-17.3	-14.0	-13.8	-17.3	3.5			-11.7
	傾向値	-49.3		-45.4		-38.7		-32.6		-27.7		-25.7		-25.1		-21.7					
収益	増加	3.8	5.8	6.4	5.8	8.0	6.4	6.5	16.0	6.0	8.7	-	12.0	7.8	2.0	6.0	6.0			6.1	
	変わらず	53.9	59.6	65.9	55.7	60.0	68.1	52.2	62.0	68.0	60.9	75.5	72.0	66.7	73.5	68.0	70.0			73.5	
	減少	42.3	34.6	27.7	38.5	32.0	25.5	41.3	22.0	26.0	30.4	24.5	16.0	25.5	24.5	26.0	24.0			20.4	
	D・I	-38.5	-28.8	-21.3	-32.7	-24.0	-19.1	-34.8	-6.0	-20.0	-21.7	-24.5	-4.0	-17.7	-22.5	-20.0	-18.0			-14.3	
	修正値	-35.6	-31.3	-21.3	-30.3	-23.2	-17.4	-34.2	-8.6	-18.0	-23.9	-24.6	-2.5	-18.6	-18.5	-17.7	-19.9	0.9			-16.1
	傾向値	-49.1		-45.8		-38.9		-32.5		-27.3		-25.4		-25.0		-22.4					
価格動向	販売価格	-3.9	-9.6	-2.2	-3.8	-10.0	-6.4	0.0	-8.0	8.0	2.2	12.2	14.0	7.8	10.2	12.0	10.0			10.2	
	修正値	-4.6	-8.3	-2.7	-4.4	-6.4	-6.6	0.0	-6.6	5.2	2.1	9.8	9.6	8.7	8.7	11.0	9.5	2.3			9.9
	傾向値	-5.2		-4.8		-5.7		-5.2		-2.5		0.8		4.8		8.5					
	仕入価格	1.9	0.0	2.1	0.0	-2.0	-4.3	17.4	4.0	18.0	19.6	20.4	22.0	23.6	22.5	26.0	22.0			20.4	
	修正値	2.7	-0.8	2.5	1.0	1.3	-5.3	12.8	6.0	17.3	15.7	20.4	20.4	25.4	21.6	20.7	23.1	-4.7			17.0
	傾向値	1.0		1.5		1.5		2.9		6.9		11.2		16.7		20.9					
在庫・資金繰り	在庫数量	7.7	0.0	6.3	9.6	8.0	8.5	13.1	6.0	6.0	13.1	4.0	8.0	2.0	6.1	-2.0	4.0			-2.1	
	修正値	8.7	-0.3	4.6	8.0	7.8	6.4	11.6	7.4	6.4	12.5	3.1	6.3	2.6	4.4	-1.5	5.8	-4.1			-1.0
	資金繰り	-23.1	-23.1	-19.1	-19.2	-20.0	-19.6	-19.5	-16.0	-18.0	-17.4	-20.4	-18.0	-22.0	-16.3	-18.4	-20.4			-16.7	
	修正値	-20.9	-23.9	-19.6	-17.3	-20.3	-19.9	-18.9	-15.6	-16.1	-17.7	-20.6	-16.8	-22.1	-16.2	-18.7	-19.6	3.4			-17.6
前年比	売上額	-34.7		-29.8		-14.0		-32.6		-12.3		-16.3		-3.9		-12.0					
	収益	-38.5		-25.5		-12.0		-28.3		-10.2		-22.4		-13.8		-20.0					
	販売価格	-3.8		-6.4		-10.0		2.2		12.3		18.4		9.8		12.0					
雇用	残業時間	-13.5	-7.7	-8.5	-11.6	-2.0	-4.3	-2.2	-4.1	-2.0	-2.1	0.0	0.0	0.0	-2.1	0.0	-5.9			0.0	
	人手	-3.9	-7.7	-6.4	-2.0	-2.0	-4.3	-13.0	-4.1	-4.0	-10.9	-6.2	-4.0	-11.8	-8.3	-8.0	-11.8			-6.0	
借入金	借入をした (%)	19.2	17.6	17.0	9.6	18.0	10.9	10.9	16.0	14.0	15.2	10.2	12.0	9.8	6.1	8.0	8.0			8.0	
	借入をしない (%)	80.8	82.4	83.0	90.4	82.0	89.1	89.1	84.0	86.0	84.8	89.8	88.0	90.2	93.9	92.0	92.0			92.0	
	借入難易度	0.0		0.0		-9.5		-5.1		-4.9		-4.8		-6.7		-7.1					
有効回答事業所数		52		47		50		46		50		49		51		50					

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月～6月期	
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.8	-1.9	-2.1	-7.7	-2.0	-2.1	-2.2	-2.0	-4.0	-2.2	-6.1	-4.0	-5.9	-6.1	-2.0	-7.8		-6.0	
	実施した	4.1	2.0	6.8	6.1	2.1	6.8	2.2	4.3	6.4	6.7	6.1	0.0	8.0	6.1	4.1	2.0		0.0	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	50.0	-		-	
	事務機器	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	-	50.0	33.3	33.3	33.3	-	75.0	33.3	-	100.0		-	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	50.0	33.3	50.0	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	33.3	-	50.0	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-		-	
	実施しない	95.9	98.0	93.2	93.9	97.9	93.2	97.8	95.7	93.6	93.3	93.9	100.0	92.0	93.9	95.9	98.0		100.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.1		38.3		38.0		45.7		38.0		40.8		33.3		28.0			
		人手不足	1.9		6.4		4.0		13.0		8.0		10.2		11.8		6.0			
		同業者間の競争の激化	25.0		23.4		26.0		28.3		22.0		20.4		27.5		26.0			
大型店との競争の激化		21.2		23.4		24.0		23.9		26.0		18.4		17.6		20.0				
輸入製品との競争の激化		1.9		2.1		4.0		2.2		2.0		2.0		3.9		2.0				
利幅の縮小		5.8		-		4.0		8.7		12.0		16.3		15.7		18.0				
取扱商品の陳腐化		5.8		6.4		8.0		8.7		4.0		4.1		-		-				
販売商品の不足		1.9		-		-		2.2		4.0		4.1		7.8		6.0				
販売納入先からの値下げ要請		1.9		-		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		1.9		4.3		8.0		13.0		18.0		30.6		25.5		24.0				
人件費の増加		1.9		2.1		2.0		-		-		-		2.0		4.0				
人件費以外の経費の増加		-		2.1		-		-		-		4.1		2.0		2.0				
取引先の減少		11.5		4.3		2.0		4.3		6.0		6.1		7.8		14.0				
商圏人口の減少		17.3		17.0		10.0		10.9		14.0		10.2		13.7		16.0				
商店街の集客力の低下		28.8		21.3		28.0		23.9		22.0		24.5		27.5		22.0				
店舗の狭小・老朽化		1.9		-		-		-		2.0		2.0		2.0		2.0				
代金回収の悪化		-		-		-		-		2.0		-		2.0		2.0				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		2.0		2.0				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		5.8		6.4		6.0		6.5		4.0		4.1		2.0		4.0				
地産産業の衰退	1.9		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	3.8		2.1		2.0		-		-		-		-		-					
問題なし	9.6		14.9		14.0		4.3		8.0		8.2		5.9		6.0					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	23.1		10.6		24.0		21.7		20.0		28.6		31.4		30.0				
	経費を削減する	46.2		53.2		50.0		54.3		50.0		55.1		45.1		54.0				
	宣伝・広告を強化する	23.1		25.5		22.0		26.1		36.0		24.5		31.4		24.0				
	新しい事業を始める	3.8		6.4		6.0		2.2		4.0		4.1		3.9		-				
	店舗・設備を改装する	3.8		4.3		4.0		4.3		4.0		4.1		5.9		6.0				
	仕入先を開拓・選別する	7.7		4.3		10.0		8.7		4.0		8.2		15.7		12.0				
	営業時間を延長する	3.8		-		2.0		2.2		-		2.0		2.0		6.0				
	赤れ筋商品を取り扱う	21.2		12.8		14.0		17.4		20.0		16.3		19.6		18.0				
	商店街事業を活性化させる	25.0		25.5		16.0		23.9		20.0		16.3		13.7		14.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	1.9		6.4		2.0		6.5		6.0		6.1		5.9		2.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.8		4.3		-		2.2		-		2.0		2.0		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		2.2		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		2.0		4.1		3.9		4.0				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		2.0				
特になし	13.5		17.0		18.0		8.7		16.0		14.3		11.8		14.0					
有効回答事業所数		52		47		50		46		50		49		51		50				

サービス業 [2023年1~3月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対前期比	2023年 4月~6月期
		4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	1月~3月期					
業況	良い	-	-	-	-	3.7	-	6.3	1.9	4.0	2.1	2.0	2.0	4.2	2.0	2.1	4.2		4.2
	普通	41.8	42.1	50.0	43.6	44.4	58.2	47.9	59.2	50.0	60.4	63.3	58.0	62.5	65.3	64.6	66.6		70.8
	悪い	58.2	57.9	50.0	56.4	51.9	41.8	45.8	38.9	46.0	37.5	34.7	40.0	33.3	32.7	33.3	29.2		25.0
	D・I	-58.2	-57.9	-50.0	-56.4	-48.2	-41.8	-39.5	-37.0	-42.0	-35.4	-32.7	-38.0	-29.1	-30.7	-31.2	-25.0		-20.8
	修正値	-56.8	-56.2	-48.0	-52.7	-46.4	-41.0	-37.9	-37.2	-40.5	-35.0	-32.5	-34.3	-27.3	-28.9	-29.7	-26.5	-2.4	-21.4
傾向値	-57.8		-57.5		-56.1		-52.2		-47.0		-42.8		-38.2		-34.8				
売上額	増加	-	1.8	-	1.8	13.0	-	12.5	9.3	12.0	8.3	6.1	12.0	8.3	10.2	10.4	10.4		14.6
	変らず	43.6	38.6	55.4	49.1	48.1	64.3	45.8	59.2	62.0	60.4	67.4	68.0	64.6	67.4	70.8	64.6		68.7
	減少	56.4	59.6	44.6	49.1	38.9	35.7	41.7	31.5	26.0	31.3	26.5	20.0	27.1	22.4	18.8	25.0		16.7
	D・I	-56.4	-57.8	-44.6	-47.3	-25.9	-35.7	-29.2	-22.2	-14.0	-23.0	-20.4	-8.0	-18.8	-12.2	-8.4	-14.6		-2.1
	修正値	-56.0	-55.9	-40.2	-44.5	-25.2	-34.1	-29.4	-23.4	-16.5	-22.6	-16.9	-8.5	-18.6	-9.4	-9.8	-16.7	8.8	-0.9
傾向値	-58.2		-56.4		-51.1		-43.5		-33.7		-25.4		-21.5		-18.0				
収益	増加	1.8	1.8	1.8	1.8	11.1	1.8	12.5	7.4	12.0	8.3	4.1	12.0	6.3	6.1	6.3	8.3		12.5
	変らず	43.6	40.4	57.1	47.3	53.7	66.1	47.9	63.0	60.0	64.6	69.4	68.0	62.4	69.4	68.7	64.6		70.8
	減少	54.6	57.8	41.1	50.9	35.2	32.1	39.6	29.6	28.0	27.1	26.5	20.0	31.3	24.5	25.0	27.1		16.7
	D・I	-52.8	-56.0	-39.3	-49.1	-24.1	-30.3	-27.1	-22.2	-16.0	-18.8	-22.4	-8.0	-25.0	-18.4	-18.7	-18.8		-4.2
	修正値	-52.4	-55.1	-35.1	-46.1	-23.5	-29.2	-28.1	-22.6	-17.7	-20.5	-19.3	-8.0	-23.5	-15.4	-19.7	-18.9	3.8	-5.7
傾向値	-52.3		-51.1		-46.4		-39.9		-31.2		-24.5		-22.5		-21.6				
価格動向	料金価格	-1.8	0.0	-3.6	-1.8	-5.6	-1.8	-8.3	-1.9	2.0	-4.2	4.1	8.0	6.2	6.1	12.5	4.3		10.4
	修正値	-2.1	-1.3	-2.8	-1.5	-5.8	-2.0	-8.2	-2.1	0.6	-5.3	3.5	5.4	4.8	5.7	10.9	5.1	6.1	9.0
	傾向値	-0.5		-0.9		-2.1		-3.8		-4.4		-2.9		-0.5		3.6			
	材料価格	0.0	1.8	3.6	0.0	5.6	3.6	8.3	9.4	30.0	10.4	30.6	32.0	35.4	26.5	47.9	35.4		39.6
	修正値	0.7	0.4	5.6	-0.6	4.0	6.0	6.4	8.3	27.1	7.9	29.6	27.7	31.6	27.5	43.2	32.2	11.6	35.3
傾向値	1.7		1.7		2.2		3.3		8.1		15.3		22.4		31.0				
在資金繰り	資金繰り	-21.8	-28.1	-28.6	-21.8	-29.6	-25.0	-22.9	-22.2	-16.0	-16.7	-10.2	-10.0	-10.7	-8.1	-14.6	-10.7		-12.5
	修正値	-21.2	-27.7	-28.2	-20.8	-27.9	-24.9	-23.2	-21.9	-17.3	-16.4	-10.6	-11.1	-9.6	-8.1	-14.3	-10.1	-4.7	-10.9
前年同期比	売上額	-61.8		-51.8		-24.0		-20.8		-10.0		-20.4		-16.7		2.1			
	収益	-58.2		-44.6		-25.9		-25.0		-12.0		-20.4		-22.9		-8.3			
雇用	残業時間	-9.1	-24.6	-17.9	-9.1	-13.0	-8.9	-10.4	-9.3	-8.0	-4.2	-8.2	-4.0	-10.4	-4.1	-10.4	-2.1		-8.3
	人手	-3.6	-3.5	-5.3	-5.4	-3.7	-5.3	-6.2	-5.5	-6.0	-10.4	-14.3	-8.0	-14.5	-14.3	-14.6	-14.9		-14.6
借入金	借入をした (%)	16.4	3.6	12.5	5.5	11.1	14.3	12.5	14.8	10.0	16.7	8.2	16.0	10.4	8.2	4.2	4.2		2.1
	借入をしないう (%)	83.6	96.4	87.5	94.5	88.9	85.7	87.5	85.2	90.0	83.3	91.8	84.0	89.6	91.8	95.8	95.8		97.9
	借入難易度	-4.8		-4.3		-15.2		-8.3		0.0		-2.7		-4.8		-2.5			
有効回答事業所数		55		56		54		49		50		49		48		48			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.5	-10.7	-1.8	-5.5	-3.7	-1.8	-10.4	-9.3	0.0	-10.4	-2.1	0.0	-6.2	-2.1	-6.2	-4.1			-4.1	
	実施した	12.7	12.5	10.9	16.4	18.5	17.9	14.6	24.1	12.0	19.1	12.2	14.0	10.4	16.3	10.4	14.9			16.7	
	事業用地・建物	42.9	28.6	16.7	44.4	20.0	30.0	-	23.1	-	-	-	28.6	-	12.5	-	14.3			-	
	機械・設備の新・増設	14.3	14.3	16.7	22.2	30.0	30.0	28.6	23.1	50.0	44.4	50.0	42.9	40.0	37.5	-	14.3			-	
	機械・設備の更改	57.1	42.9	66.7	44.4	50.0	20.0	42.9	46.2	33.3	33.3	66.7	28.6	60.0	50.0	60.0	71.4			50.0	
	事務機器	42.9	28.6	33.3	22.2	30.0	20.0	42.9	23.1	16.7	33.3	33.3	14.3	20.0	50.0	60.0	28.6			62.5	
	車両	-	-	-	-	20.0	20.0	-	15.4	16.7	22.2	-	14.3	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-			12.5
	実施しない	87.3	87.5	89.1	83.6	81.5	82.1	85.4	75.9	88.0	80.9	87.8	86.0	89.6	83.7	89.6	85.1			83.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.9		46.4		48.1		51.0		50.0		42.9		39.6		43.8				
人手不足		9.1		10.7		14.8		16.3		12.0		16.3		25.0		18.8					
同業者間の競争の激化		25.5		23.2		31.5		32.7		24.0		26.5		25.0		27.1					
大企業との競争の激化		7.3		3.6		9.3		4.1		2.0		4.1		10.4		6.3					
合理化の不足		1.8		1.8		3.7		6.1		4.0		2.0		2.1		2.1					
利幅の縮小		14.5		16.1		11.1		12.2		16.0		10.2		10.4		10.4					
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		2.0		-		-		-					
材料価格の上昇		-		-		3.7		6.1		16.0		24.5		22.9		31.3					
料金の値下げ要請		3.6		5.4		3.7		2.0		4.0		2.0		2.1		-					
人件費の増加		3.6		7.1		1.9		4.1		4.0		6.1		6.3		6.3					
人件費以外の経費の増加		3.6		-		-		-		-		2.0		4.2		6.3					
技術力の不足		1.8		3.6		3.7		12.2		8.0		8.2		4.2		6.3					
取引先の減少		10.9		12.5		16.7		12.2		14.0		16.3		12.5		10.4					
商圏人口の減少		12.7		7.1		7.4		8.2		4.0		6.1		4.2		4.2					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		1.8		-		-		-		-		-		-		-					
店舗・設備の狭小・老朽化		12.7		14.3		13.0		6.1		8.0		2.0		8.3		6.3					
代金回収の悪化		1.8		3.6		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		3.6		-		1.9		2.0		-		-		6.3		4.2					
地場産業の衰退		-		-		-		2.0		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退		1.8		-		-		4.1		2.0		2.0		-		-					
その他		7.3		7.1		1.9		4.1		-		-		-		-					
問題なし		12.7		14.3		7.4		8.2		8.0		8.2		2.1		8.3					
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.0		35.7		35.2		30.6		34.0		36.7		39.6		33.3					
	経費を削減する	41.8		41.1		38.9		36.7		44.0		42.9		47.9		41.7					
	宣伝・広告を強化する	18.2		16.1		31.5		20.4		24.0		28.6		14.6		25.0					
	新しい事業を始める	3.6		5.4		3.7		4.1		2.0		2.0		2.1		4.2					
	店舗・設備を改装する	10.9		7.1		11.1		14.3		6.0		2.0		6.3		12.5					
	提携先を見つける	1.8		1.8		1.9		2.0		4.0		-		4.2		6.3					
	技術力を強化する	25.5		17.9		18.5		18.4		22.0		24.5		22.9		16.7					
	機械化を推進する	3.6		-		-		2.0		4.0		2.0		-		-					
	人材を確保する	9.1		8.9		14.8		24.5		16.0		14.3		14.6		18.8					
	パート化を図る	3.6		1.8		1.9		-		2.0		2.0		-		-					
	教育訓練を強化する	1.8		3.6		3.7		4.1		2.0		4.1		6.3		2.1					
	労働条件を改善する	1.8		3.6		5.6		-		-		-		2.1		6.3					
	不動産の有効活用を図る	1.8		3.6		1.9		2.0		4.0		-		6.3		-					
その他	1.8		-		1.9		-		-		-		-		-						
特になし	12.7		16.1		13.0		14.3		12.0		12.2		6.3		12.5						
有効回答事業所数			55		56		54		49		50		49		48		48				

建設業 [2023年1~3月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対前期比	2023年 4月~6月期
		4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	1月~3月期				
業況	良い	-	3.7	10.0	-	6.5	13.3	-	6.7	10.0	3.7	-	10.0	10.7	3.4	10.7	3.6		7.7
	普通	55.6	44.4	60.0	66.7	77.4	63.4	69.0	66.6	63.3	63.0	75.9	60.0	64.3	82.8	64.3	67.8		73.1
	悪い	44.4	51.9	30.0	33.3	16.1	23.3	31.0	26.7	26.7	33.3	24.1	30.0	25.0	13.8	25.0	28.6		19.2
	D・I	-44.4	-48.2	-20.0	-33.3	-9.6	-10.0	-31.0	-20.0	-16.7	-29.6	-24.1	-20.0	-14.3	-10.4	-14.3	-25.0		-11.5
	修正値	-39.2	-49.3	-16.7	-26.6	-11.5	-8.5	-31.5	-19.6	-9.3	-29.0	-20.9	-12.0	-18.0	-12.4	-15.6	-24.9	2.4	-11.1
	傾向値	-43.3		-39.5		-33.2		-28.4		-22.8		-19.8		-20.9		-19.4			
売上額	増加	-	7.4	6.7	3.7	16.1	10.0	-	16.1	13.3	6.9	6.9	6.7	7.1	3.4	10.7	10.7		7.1
	変わらず	59.3	48.2	60.0	59.3	64.5	63.3	75.9	61.3	60.0	75.9	62.1	63.3	67.9	75.9	60.7	71.4		67.9
	減少	40.7	44.4	33.3	37.0	19.4	26.7	24.1	22.6	26.7	17.2	31.0	30.0	25.0	20.7	28.6	17.9		25.0
	D・I	-40.7	-37.0	-26.6	-33.3	-3.3	-16.7	-24.1	-6.5	-13.4	-10.3	-24.1	-23.3	-17.9	-17.3	-17.9	-7.2		-17.9
	修正値	-35.0	-37.6	-20.0	-26.8	-7.5	-15.7	-26.0	-7.7	-6.2	-9.9	-16.8	-15.0	-22.5	-16.0	-20.3	-10.1	2.2	-18.9
	傾向値	-53.1		-47.4		-37.7		-28.1		-20.3		-16.5		-18.1		-19.1			
受注残	増加	-	3.7	3.3	3.7	12.9	10.0	-	12.9	13.3	6.9	10.3	10.0	10.7	3.4	17.9	14.3		7.1
	変わらず	63.0	55.6	66.7	70.4	67.7	66.7	65.5	61.3	60.0	65.5	62.1	63.3	67.9	75.9	53.5	71.4		71.5
	減少	37.0	40.7	30.0	25.9	19.4	23.3	34.5	25.8	26.7	27.6	27.6	26.7	21.4	20.7	28.6	14.3		21.4
	D・I	-37.0	-37.0	-26.7	-22.2	-6.5	-13.3	-34.5	-12.9	-13.4	-20.7	-17.3	-16.7	-10.7	-17.3	-10.7	0.0		-14.3
	修正値	-30.7	-36.9	-21.7	-18.1	-10.0	-12.1	-34.4	-13.2	-6.2	-18.6	-12.8	-12.4	-16.5	-15.9	-10.3	-2.8	6.2	-12.6
	傾向値	-45.8		-40.6		-33.5		-27.9		-23.2		-19.1		-18.5		-16.0			
施工高	増加	-	3.7	6.7	3.7	6.5	10.0	6.9	6.5	16.7	6.9	13.8	6.7	3.6	3.4	14.3	7.1		7.1
	変わらず	66.7	63.0	70.0	70.4	80.6	73.3	82.8	77.4	66.6	86.2	65.5	70.0	85.7	79.4	67.8	85.8		71.5
	減少	33.3	33.3	23.3	25.9	12.9	16.7	10.3	16.1	16.7	6.9	20.7	23.3	10.7	17.2	17.9	7.1		21.4
	D・I	-33.3	-29.6	-16.6	-22.2	-6.4	-6.7	-3.4	-9.6	0.0	0.0	-6.9	-16.6	-7.1	-13.8	-3.6	0.0		-14.3
	修正値	-28.3	-31.3	-11.0	-20.0	-9.6	-3.3	-8.3	-8.8	7.2	-3.4	-1.6	-12.3	-10.1	-11.4	-9.7	0.1	0.4	-15.9
	傾向値	-38.2		-33.5		-26.4		-19.1		-10.8		-5.4		-4.3		-4.4			
収益	増加	-	3.7	6.7	3.7	9.7	13.3	-	6.5	10.0	3.4	-	6.7	-	-	7.1	3.6		7.1
	変わらず	63.0	59.3	66.6	66.7	67.7	66.7	72.4	67.7	60.0	72.5	65.5	56.6	67.9	69.0	64.3	67.8		67.9
	減少	37.0	37.0	26.7	29.6	22.6	20.0	27.6	25.8	30.0	24.1	34.5	36.7	32.1	31.0	28.6	28.6		25.0
	D・I	-37.0	-33.3	-20.0	-25.9	-12.9	-6.7	-27.6	-19.3	-20.0	-20.7	-34.5	-30.0	-32.1	-31.0	-21.5	-25.0		-17.9
	修正値	-33.1	-33.0	-17.3	-22.2	-14.9	-7.2	-26.3	-17.2	-15.4	-19.2	-29.8	-25.4	-34.6	-30.3	-21.7	-24.7	12.9	-18.0
	傾向値	-43.6		-38.8		-31.7		-26.5		-22.3		-21.9		-26.2		-27.8			
価格動向	請負価格	-18.5	-18.5	-13.3	-7.4	3.3	-3.3	6.9	-3.3	6.7	6.9	10.3	3.3	7.2	0.0	-3.6	7.1		0.0
	修正値	-16.7	-20.5	-10.2	-7.7	1.9	-1.9	4.7	-2.2	10.3	5.9	12.1	5.0	2.9	-0.7	-4.6	6.3	-7.5	-0.7
	傾向値	-17.5		-16.3		-14.4		-9.0		-2.3		3.9		7.3		6.5			
	材料価格	7.4	-3.7	20.0	7.4	35.5	23.4	51.7	41.9	56.7	44.8	69.0	56.7	67.9	55.2	67.8	50.0		53.5
	修正値	5.6	-4.6	22.4	5.5	33.2	26.8	48.6	37.8	55.9	43.1	65.5	56.2	61.6	56.3	62.6	44.9	1.0	49.9
	傾向値	-0.5		2.6		9.9		21.7		34.8		47.1		57.3		63.3			
在庫・繰り	在庫数量	-7.4	-7.4	-3.3	-7.4	-3.2	-3.3	-3.4	-6.5	-6.7	-3.4	-3.4	-13.3	-7.1	-6.9	-7.1	-7.1		-7.1
	修正値	-6.9	-7.2	-5.7	-7.5	0.3	-5.0	-2.6	-4.1	-6.8	-2.5	-5.8	-12.4	-4.4	-8.3	-5.9	-5.4	-1.5	-6.8
	資金繰り	-7.4	-18.5	0.0	-11.1	19.3	-3.3	3.4	6.5	0.0	3.5	0.0	-10.0	3.6	0.0	-3.6	0.0		0.0
	修正値	-8.8	-18.3	-0.7	-12.8	19.9	-4.9	2.4	8.3	-0.2	3.6	-1.1	-9.1	1.6	-3.2	-3.3	-0.4	-4.9	-0.5
前年同期比	売上額	-40.7		-30.0		-16.1		0.0		-6.6		-17.2		-10.7		-7.2			
	収益	-33.3		-23.3		-16.1		-6.9		-13.3		-20.7		-21.5		-14.3			
雇用	残業時間	-11.1	-18.5	-10.0	-7.4	0.0	-6.7	-10.3	-9.7	-16.7	-6.9	-17.2	-16.7	-7.1	-13.8	-14.8	3.6		-11.5
	人手	-19.2	-14.8	-13.4	-23.1	-22.6	-23.3	-17.3	-22.6	-23.4	-20.7	-20.7	-23.4	-32.1	-24.2	-32.1	-32.1		-37.0
借入金	借入をした (%)	18.5	7.4	6.7	7.4	9.7	6.7	17.2	9.7	6.9	6.9	13.8	10.3	18.5	6.9	14.3	14.3		17.9
	借入をししない (%)	81.5	92.6	93.3	92.6	90.3	93.3	82.8	90.3	93.1	93.1	86.2	89.7	81.5	93.1	85.7	85.7		82.1
	借入難易度	12.0		18.5		14.8		16.0		3.8		7.7		12.0		7.7			
有効回答事業所数		27		30		31		29		30		29		28		28			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対	2023年
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0	0.0	-3.3	-3.4	0.0	-3.3	0.0	0.0	-10.7	0.0		-10.7
	実施した	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	6.9	6.9	3.4	13.3	0.0	3.7	13.3	3.7	7.4	21.4	3.7		25.0
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-		28.6
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	100.0	25.0	-	50.0	16.7	-		14.3
	事務機器	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	-	25.0	-	-	50.0	-	50.0	33.3	100.0		57.1
	車両	-	-	50.0	-	50.0	100.0	50.0	-	75.0	-	-	50.0	100.0	-	33.3	-		28.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	100.0	100.0	93.3	100.0	93.3	93.1	93.1	96.6	86.7	100.0	96.3	86.7	96.3	92.6	78.6	96.3		75.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.1		40.0		29.0		31.0		30.0		34.5		35.7		32.1		
人手不足		29.6		16.7		29.0		20.7		13.3		17.2		21.4		28.6			
大手企業との競争の激化		14.8		10.0		9.7		6.9		6.7		10.3		14.3		10.7			
同業者間の競争の激化		29.6		33.3		25.8		20.7		20.0		17.2		25.0		25.0			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		7.1			
合理化の不足		-		-		-		3.4		-		-		-		3.6			
利幅の縮小		22.2		13.3		16.1		17.2		26.7		20.7		14.3		3.6			
材料価格の上昇		14.8		26.7		32.3		44.8		63.3		69.0		60.7		67.9			
下請の確保難		11.1		13.3		6.5		3.4		10.0		-		3.6		7.1			
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		3.4		-		-			
人件費の増加		-		-		-		3.4		3.3		6.9		7.1		3.6			
人件費以外の経費の増加		-		-		3.2		3.4		-		-		3.6		7.1			
技術力の不足		7.4		3.3		-		3.4		-		-		3.6		-			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		7.4		6.7		3.2		3.4		6.7		3.4		3.6		3.6			
地場産業の衰退		-		-		-		-		3.3		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		3.2		-		-		-		-		-			
その他	-		-		3.2		-		-		3.4		3.6		-				
問題なし	3.7		6.7		12.9		13.8		6.7		3.4		3.6		3.6				
重点経営施策(%)	販路を広げる	55.6		56.7		54.8		41.4		43.3		48.3		35.7		42.9			
	経費を削減する	22.2		30.0		32.3		37.9		50.0		41.4		57.1		42.9			
	情報力を強化する	7.4		23.3		9.7		10.3		16.7		24.1		14.3		21.4			
	新しい工法を導入する	7.4		6.7		-		6.9		-		-		3.6		-			
	新しい事業を始める	-		3.3		3.2		3.4		-		-		-		-			
	技術力を高める	14.8		13.3		19.4		17.2		23.3		17.2		10.7		10.7			
	人材を確保する	40.7		23.3		35.5		34.5		20.0		20.7		21.4		17.9			
	パート化を図る	3.7		-		3.2		3.4		3.3		3.4		-		-			
	教育訓練を強化する	3.7		-		6.5		3.4		10.0		-		3.6		3.6			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		6.7		-		7.1		3.6			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		3.4		-		-		3.6		-				
特になし	7.4		10.0		9.7		13.8		6.7		3.4		7.1		14.3				
有効回答事業所数		27		30		31		29		30		29		28		28			

不動産業 [2023年1~3月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対前期比	2023年 4月~6月期
		4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期						
業況	良い	5.9	-	12.5	-	12.5	6.3	6.3	6.7	25.0	6.3	6.3	25.0	18.8	6.3	-	12.5		6.7
	普通	64.7	87.5	62.5	70.6	75.0	74.9	68.7	80.0	56.2	62.4	74.9	56.2	68.7	81.2	93.7	75.0		86.6
	悪い	29.4	12.5	25.0	29.4	12.5	18.8	25.0	13.3	18.8	31.3	18.8	18.8	12.5	12.5	6.3	12.5		6.7
	D・I	-23.5	-12.5	-12.5	-29.4	0.0	-12.5	-18.7	-6.6	6.2	-25.0	-12.5	6.2	6.3	-6.2	-6.3	0.0		0.0
	修正値	-24.0	-11.9	-9.4	-26.4	-0.2	-12.5	-14.3	-8.4	5.3	-21.4	-9.4	10.2	2.3	-6.8	0.9	-2.0	-1.4	5.8
傾向値	-18.6		-18.4		-16.0		-14.5		-10.0		-6.3		-5.5		-3.1				
売上額	増加	11.8	6.3	25.0	5.9	12.5	6.3	-	12.5	18.8	6.3	6.3	12.5	12.5	-	-	6.3		6.7
	変わらず	58.8	74.9	50.0	64.7	68.7	68.7	75.0	75.0	74.9	68.7	81.2	62.5	75.0	81.2	87.5	81.2		80.0
	減少	29.4	18.8	25.0	29.4	18.8	25.0	25.0	12.5	6.3	25.0	12.5	25.0	12.5	18.8	12.5	12.5		13.3
	D・I	-17.6	-12.5	0.0	-23.5	-6.3	-18.7	-25.0	0.0	12.5	-18.7	-6.2	-12.5	0.0	-18.8	-12.5	-6.2		-6.6
	修正値	-18.3	-10.0	1.9	-17.8	-6.4	-16.6	-19.4	-6.3	12.6	-15.4	-5.4	-4.0	-1.8	-15.1	-2.5	-13.7	-0.7	-4.6
傾向値	-25.1		-19.3		-14.6		-13.0		-8.5		-5.5		-5.5		-3.1				
収益	増加	11.8	12.5	25.0	5.9	12.5	-	-	12.5	18.8	6.3	-	12.5	6.3	-	-	6.3		-
	変わらず	70.6	75.0	56.2	76.5	81.2	81.2	81.2	87.5	81.2	68.7	93.7	68.7	87.4	81.2	81.2	87.4		86.7
	減少	17.6	12.5	18.8	17.6	6.3	18.8	18.8	-	-	25.0	6.3	18.8	6.3	18.8	18.8	6.3		13.3
	D・I	-5.8	0.0	6.2	-11.7	6.2	-18.8	-18.8	12.5	18.8	-18.7	-6.3	-6.3	0.0	-18.8	-18.8	0.0		-13.3
	修正値	-5.2	1.3	6.6	-7.9	3.4	-17.5	-13.2	6.1	19.6	-15.3	-6.5	-0.6	-5.1	-15.2	-9.3	-8.4	-4.2	-9.5
傾向値	-17.4		-10.1		-4.6		-3.1		0.0		1.5		-0.8		-1.6				
価格動向	販売価格	5.9	12.5	12.5	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5	18.8	0.0	18.8	18.8	6.3	12.5	0.0	6.3		0.0
	修正値	10.0	6.1	11.3	1.8	18.4	7.4	-0.8	14.7	22.3	-4.0	16.6	20.2	6.8	11.8	2.7	10.2	-4.1	-1.7
	傾向値	1.3		6.9		10.9		10.9		10.9		13.3		12.5		11.0			
	仕入価格	17.6	12.5	25.0	5.8	37.5	18.8	31.2	31.2	18.8	31.2	25.0	18.8	31.3	12.5	0.0	18.8		0.0
修正値	20.0	8.2	24.4	7.4	36.4	20.9	29.3	31.5	23.6	24.4	25.0	21.7	29.5	16.7	2.2	19.5	-27.3	-2.5	
傾向値	5.3		11.4		19.2		25.5		28.0		28.1		27.4		22.7				
在庫・繰り	在庫数量	-35.3	-12.5	-25.0	-23.5	-12.5	-25.0	-25.0	-12.5	-43.8	-25.0	-25.0	-43.8	-31.3	-25.0	-25.0	-31.3		-20.0
	修正値	-34.2	-10.1	-26.2	-21.5	-15.7	-25.4	-20.4	-15.7	-40.7	-22.7	-26.4	-40.1	-34.4	-25.3	-22.7	-33.6	11.7	-18.5
	資金繰り	-17.6	-6.2	-6.3	-23.5	6.2	-6.3	-18.8	6.2	6.2	-12.5	6.3	6.2	0.0	6.3	0.0	-6.3		0.0
修正値	-16.6	-6.0	-3.2	-21.1	0.9	-2.2	-15.6	-0.7	5.4	-11.4	5.5	6.9	-5.3	8.2	4.0	-10.8	9.3	0.6	
前年同期比	売上額	-17.7		-12.5		0.0		-6.2		18.7		0.0		18.7		-18.8			
	収益	-17.6		-12.5		0.0		-6.2		25.0		-6.2		18.7		-12.5			
雇用	残業時間	-17.6	-12.5	-6.3	-5.9	0.0	-6.3	-6.3	0.0	0.0	-6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3		0.0
	人手	-5.9	0.0	-12.5	-5.9	0.0	-12.5	0.0	0.0	-6.3	0.0	-6.3	-6.3	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0		-13.3
借入金	借入をした (%)	41.2	31.3	37.5	35.3	37.5	25.0	25.0	31.3	25.0	31.3	18.8	25.0	25.0	18.8	13.3	18.8		28.6
	借入をししない (%)	58.8	68.7	62.5	64.7	62.5	75.0	75.0	68.7	75.0	68.7	81.2	75.0	75.0	81.2	86.7	81.2		71.4
	借入難易度	-18.7		0.0		6.7		0.0		15.4		13.3		7.2		26.6			
有効回答事業所数		17		16		16		16		16		16		16		16			

調査の概要

1. 調査時期 2023年3月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	-	49
卸売業	-	10
小売業	-	50
サービス業	-	48
建設業	-	28
不動産業	-	16
合計	-	201

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」は把握不能となっております。

豊島区中小企業の景況（2023年1～3月期）

令和5年5月発行

発行 豊島区文化商工部生活産業課
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話 (03) 4566-2742

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ
〒100-6810 千代田区大手町1-3-1 JAビル
電話 (03) 6910-3153